

# 事務事業及び予算の執行実績

(令和6年度分「一部、令和7年度分を含む」)

静岡県立藤枝北高等学校

# 目 次

1	事務事業に関すること	
(1)	事務事業の概要	1
(2)	事務執行の根拠法令調	14
(3)	学校施設の概要	15
(4)	在籍生徒調	17
(5)	入学志願者及び入学者数調	18
(6)	卒業生の動向調	19
(7)	生徒の状況	21
2	職員に関すること	
(1)	職員調	22
(2)	職員の年齢調	25
(3)	健康管理	25
3	予算の執行に関すること	
(1)	授業料収納状況調	26
(2)	歳入予算執行状況調	28
(3)	県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	32
(4)	現金出納調	32
(5)	預金調	33
(6)	郵券等受払調	33
(7)	材料品受払調	34
(8)	歳入歳出外現金調	35
(9)	歳出予算執行状況調	36
(10)	委託料等歳出予算執行状況節別集計表	42
4	補助金等に関すること	
(1)	委託料に関する調	44
(2)	負担金支出調	48
5	工事に関すること	
(1)	建築工事調	50
6	財産に関すること	
(1)	公有財産調	54
(2)	借地借家等調	56
(3)	行政財産貸付・使用許可調	57
(4)	備品・図書調	58
(5)	主要備品調	64
(6)	生産物受払調	65

# 事務事業の概要

## 1 概況

### (1) 学校の沿革

明治	36. 3. 5	静岡県志太郡立農学校として設立される。 甲種3年・予科2年（旧田中城跡） 定員 120人
	39. 2. 9	学制改正認可、予科を廃止し講習科を置く。
	45. 4. 8	定員 150人
大正	3. 3. 25	定員 180人
	4. 3. 6	定員 240人
	8. 4. 1	県立に移管し、校名を静岡県立藤枝農学校と改称する。 定員 300人
昭和	3. 8. 15	校舎本館竣工
	19. 4. 1	第1種（高卒）100人、第2種（初卒）50人の募集とする。
	20. 4. 1	第1種（高卒）50人、第2種（初卒）100人の募集とする。
	21. 4. 1	第2種（初卒）のみ50人の募集とする。
	23. 4. 1	学制改革により新制高等学校となる。 校名を静岡県立藤枝農業高等学校と改称する。
	11. 1	定時制課程を設置する。
	24. 4. 1	別科（女子2年）を設置する。
	25. 4. 1	全日課程150人、定時制課程40人、別科40人の募集とする。
	36. 4. 1	静岡県立藤枝北高等学校と改称する。 工業化学科を新設し、農業別科及び定時制課程の募集を停止する。 定員 農業科100人、工業化学科40人
	37. 4. 1	生活科を設置する。 定員 農業科100人、生活科40人、工業化学科80人
	37. 8. 30	第2棟校舎竣工
	38. 3. 31	体育館兼講堂竣工
	38. 4. 1	園芸科を設置する。 定員 農業科50人、園芸科50人、生活科40人、工業化学科120人
	41. 4. 1	定員 農業科40人、園芸科40人、生活科40人、工業化学科120人
	43. 3. 31	校舎改築第1期工事完了
	44. 3. 31	第1棟校舎竣工
	44. 3. 31	校舎改築第2期工事完了
	45. 3. 3	校舎改築第3期工事完了

	46.	3. 15	校舎改築第4期工事完了
	47.	4. 1	化学計測科を新設する。 定員 農業科 40 人、園芸科 40 人、生活科 40 人、工業化学科 80 人、 化学計測科 40 人
	49.	3. 25	化学計測棟、鶏舎竣工
	50.	3. 25	プール竣工、農場・グラウンド拡充
	54.	4. 1	化学計測科の募集を停止する。 定員 農業科 40 人、園芸科 40 人、生活科 80 人、工業化学科 80 人
	55.	4. 1	農業科・園芸科を一括募集とする。
	56.	11. 9	夜間照明設備竣工
昭和	62.	4. 1	農業科・園芸科・生活科を生産流通科・生活科学科に改編し、情報 科学科を新設する。 定員 生産流通科 80 人、生活科学科 40 人、工業化学科 40 人、 情報科学科 80 人
	63.	3. 31	情報技術実習棟竣工
	63.	10. 24	特別教室棟耐震補強工事完了
		12. 24	収穫調整棟竣工
平成	2.	3. 30	第一体育館竣工
		2. 10. 31	体育施設屋外便所工事竣工
	4.	4. 1	生活科学科の募集を停止する。 定員 生産流通科 80 人、工業化学科 40 人、情報科学科 80 人
		5. 31	同窓会館兼生活館「自彊館」竣工
		11. 7	創立 90 周年記念式典挙行
	6.	4. 1	工業化学科をシステム化学科に改編する。 定員 生産流通科 80 人、システム化学科 40 人、情報科学科 80 人
	12.	3. 15	正門、国道側植栽帯等改修
	15.	3. 20	管理棟耐震工事完了
	15.	4. 1	生産流通科・システム化学科・情報科学科を総合学科に改編する。 定員 総合学科 200 人
		10. 31	昇降棟耐震補強工事完了
		11. 7	資料館兼学習館「百銘館」竣工
		11. 14	創立 100 周年記念式典挙行
	17.	2. 28	生産流通科・システム化学科・情報科学科閉科式挙行
	21.	11. 19	教室棟東側、実験実習棟耐震補強工事完了
	23.	12. 15	農業実習棟耐震補強工事完了
	24.	2. 24	第二体育館耐震補強工事完了
	24.	11. 9	創立 110 周年記念式典挙行
令和	4.	4. 1	定員 総合学科 160 人
		5. 11. 3	創立 120 周年記念式典挙行

(2) 組織図



## 2 目指す学校像

### (1) スクール・ミッション

地域に密着した志太榛原地区で唯一の公立全日制総合学科高校として、地域や企業等と連携した体験的・実践的・探究的な学びを通して、多様な人たちと適切に関わり社会に貢献できる人材の育成を目指す。

### (2) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
① 社会とつながる力 ② コミュニケーション力 ③ 努力を続ける力 ④ 思考力・判断力・表現力 ⑤ 創造する力 ⑥ 協働する力	① 「産業社会と人間」で自己の生き方在り方を深める。 ② 共通性と多様性のバランスを図る科目選択による学び。 ③ 地域・企業等との連携も行う系統的体系的なキャリア教育の実践。 ④ 多様な探究的な学びの実践。	① 基本的な生活習慣、基礎的な学力を有する生徒。 ② 総合学科に興味を持ち、「自ら学ぶ」意欲を持つ生徒。 ③ 自ら進んで人と関わり、仲間と協働して学びたいという気持ちのある生徒。

### (3) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 生徒の学ぶ意欲を引き出し、確かな基礎学力と思考力・判断力・表現力を育成する。
- イ キャリア教育の充実を図る。
- ウ 基本的な生活習慣を身に付け、高い規範意識をもった生徒を育成する。
- エ 総合学科教育を通じて、実学教育を実施する。
- オ 防災教育、安全教育、環境教育の充実を図る。
- カ 広報活動の充実を図り、地域社会との連携を深める。
- キ 学校事務の適正な執行と教育環境の充実を図る。
- ク 教職員の多忙化解消を推進する。

## 3 監査対象期間の年度学校経営の取組等

### (1) 令和6年度の取組目標への評価及び成果と課題

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	学ぶ意欲を引き出し、基礎学力の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力を育成する。	・授業が分かると答える生徒の割合85%以上 ・授業で力がついたと答える生徒の割合85%以上 ・授業や学習に積極的に取り組んでいると答える生徒85%以上	・授業が分かると答えた生徒の割合86.8%、授業で力がついたと答えた生徒の割合90.0%、授業や学習に積極的に取り組んでいると答えた生徒の割合86.0%で全ての成果目標を達成できた。	A	・おおむね達成できたが、自主的な家庭学習等の取り組みを向上できると更に良い。 ・各系列で魅力的な授業を行っており、生徒も満足している。積極的に楽しく実習を行っている姿が見られた。
		・授業改善を目的とした教員研修の回数 年2回以上 ・全教員が研究授業を参観する回数 年1回以上 ・先生は「教え方」や「教材」に工夫をしていると答える生徒の割合75%以上	・今年度は2回（7月に総探、11月に学習評価）実施した。 ・6月3日～6月21日を「授業公開週間」に設定し、授業見学しやすい環境とした。 ・先生は「教え方」や「教材」に工夫をしていると答えた生	A	・7月に総合的な探究の時間、11月に学習評価にもとづく授業改善の活用の研修を実施した。 ・「授業公開週間」に新規採用職員及び教育実習の研究授業を設定し、授業参観しやすい環境を整えた。 ・ICTを授業に活用することもかなり浸透して

			徒の割合 84.8%で目標を達成した。		いる。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の本の貸出冊数 年間 1400 冊以上</li> <li>・年間読書冊数 5 冊以上の生徒の割合 50%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の貸し出し冊数 1438 冊。</li> <li>・年間読書冊数 5 冊以上 51%。</li> <li>（ともに 12 月末時点）</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出冊数、読書冊数ともに目標を達成することができた。図書委員会による利用促進活動を継続し、さらなる改善する。</li> </ul>
イ	キャリア教育を充実させることにより、生徒一人一人が希望する進路の実現を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の進路希望達成率 100%</li> <li>・「藤北ドリカムノート」を活用し、自己の目標達成に向けて頑張っていると答える生徒の割合 60%以上</li> <li>・進路について考えていると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・「産業社会と人間」の時間が充実していると答える生徒の割合 70%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の進路希望は 100% 達成。</li> <li>・「藤北ドリカムノート」を活用し、自己の目標達成に向けて頑張ったと答えた生徒の割合 46.1%。</li> <li>・進路について考えていると答えた生徒の割合は 82.4%。</li> <li>・「産業社会と人間」の時間が充実していると答えた生徒の割合 77.7% で目標達成。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は自分の目標を追及する者が多く、就職、進学ともに様々な分野への進路決定がなされた。</li> <li>・ドリカムノートは担任との意思疎通等で有効活用している生徒がいるものの、利用率は年々低下している。本校のキャリア教育が文部科学大臣表彰を受賞したことを好機に、目標設定ツールとしての認識を高めさせるなど活用を促進していきたい。</li> </ul>
ウ	基本的な生活習慣の確立と規範意識の高揚を図るとともに、心身の健康を維持・促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつがしっかりできていると答える生徒の割合 90%以上</li> <li>・服装や身だしなみがしっかりできていると答える生徒の割合 90%以上</li> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・部活動が充実していると答える生徒の割合 70%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつがしっかりできていると答えた生徒の割合 95.5%。</li> <li>・服装や身だしなみがしっかりできたと答えた生徒の割合 97.7%。</li> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合 89.9%。</li> <li>・部活動が充実している答えた生徒の割合 83.4%。</li> <li>・全て目標を達成。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に挨拶ができる生徒が増えているが、さらに良い習慣を育てるために指導が必要である。</li> <li>・TPO に応じた学校生活を送れるように一貫性のある指導を継続していく必要がある。</li> <li>・生徒の多くが学校生活を楽しんでおり、授業と行事のバランスも良好であるが、充実感をより深めるためには、表面的な楽しさだけでなく、学校生活全般にわたる意義ある取り組みを促進する必要がある。</li> <li>・部活動の充実度は昨年度より向上しており、多くの生徒が参加意識を持って取り組んでいるが、一部で活動日数や内容の不足が問題となっており、改善が必要である。</li> </ul>
		・保健だよりの発行回数 年 8 回以上	・保健だよりは 12 月に第 8 号を発行した。	A	・計画通り実施でき、生徒の健康維持・増進に寄与できている。
		・学校は悩みの相談	・学校は悩みの相談	B	・相談室の対応は一定の

		談にきちんと対応してくれていると答える生徒の割合80%以上	にきちんと対応してくれていると答える生徒の割合78.9%であった。		評価を得ているものの、昨年度に比べ満足度が低下している点が大きな課題である。また、相談室の利用率や生徒へのアプローチ方法に改善の余地がある。
エ	総合学科における魅力的な新しい実学教育を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合85%以上</li> <li>・資格取得や検定合格等にむけて意欲的に取り組んでいると答える生徒の割合60%以上</li> <li>・外部人材を活用した授業等の回数年30回以上</li> <li>・「総合的な探究の時間」が充実していると答える生徒の割合60%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合89.9%。</li> <li>・資格取得や検定合格等にむけて意欲的に取り組んでいると答えた生徒の割合75.7%で目標達成。</li> <li>・外部人材を活用した授業等は37回の実施。</li> <li>・「総合的な探究の時間」が充実していると答えた生徒の割合75.3%で目標達成。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得は農・工・商だけでなく、英語や漢字の検定にも力を入れている。</li> <li>・外部人材活用授業は回数では目標に至らなかったが、専門機関や企業、上級学校など様々な外部人材を活用している。</li> <li>・総合的な探究の時間は、学年主任中心に実施して3年経ち目標を達成することができた。今後教務課で継続していく。</li> </ul>
オ	防災教育、安全教育、環境教育の充実を図る。	・防災関連の学校行事を年3回以上実施する。	・防災関連の学校行事を4回（防災訓練2回、防災講話、被災地訪問報告会）実施した。	A	・校内での訓練や講話を実際の場面で活かせるような取り組みにしていきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車交通事故年15件以内</li> <li>・自転車安全カード取得枚数60枚以内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車交通事故は13件であった。</li> <li>・自転車安全カード取得枚数129枚であった。（ともに12月末現在）</li> </ul>	C	・生徒の交通ルール遵守意識は98.1%と高いものの、交通事故件数は少ない。地域や警察との協力し、より実効性のある安全教育を進める必要がある。
		・掃除にきちんと取り組んでいると答える生徒の割合90%以上	・掃除にきちんと取り組んでいると答える生徒の割合97.9%で目標達成。	A	・生徒は前向きに清掃活動を行っているが、さらに主体的に取り組めるよう促したい。
カ	広報活動の推進を図り、保護者・地域との連携を深める。	・ホームページ更新回数週3回以上	・ホームページ更新は週3.2回実施で目標達成できた。	A	・新ホームページの運用開始を好機に更新内容を更に充実させたい。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日体験入学参加・授業公開日におけるアンケートで「満足している」と回答する生徒・保護者の割合80%以上</li> <li>・PTA総会への保護者の出席率30%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日体験入学参加・授業公開日におけるアンケートで「参考になった」と回答した割合は、中学生78%、保護者の割合79%。</li> <li>・PTA総会への保護者の出席率24.2%であった。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生一日体験入学、授業公開日のアンケート結果は目標に達しなかったが、昨年度より多くの生徒・保護者が参加した。さらに満足度を上げられる内容を検討していく。</li> <li>・PTA総会の出席率は目標を下回ったが、PTAの役員は積極的に活動に参加している。</li> </ul>

キ	学校事務の適正な執行を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化と業務の見直しを図っていると答える事務職員の割合 70%以上</li> <li>・学校経営予算の執行率 1 月末 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化と業務の見直しを図っていると答えた職員の割合 17%。</li> <li>・契約（支出負担行為）済も含め、80%は達成する見込みである。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仕事の効率化と業務の見直しを図ろうとしている」まで入れると83%である。</li> <li>・年度末に向けて執行率を100%に近づけていきたい。</li> </ul>
ク	教職員の多忙化解消を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化と業務の見直しを図っていると答える教職員の割合 70%以上</li> <li>・教職員の夏季休暇取得率 100%</li> <li>・時間外在校時間が削減できたまたは、時間外在校時間はほとんど無いと答える教職員の割合 70%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化と業務の見直しを図っていると答えた教職員の割合 32.1%。</li> <li>・教職員の夏季休暇取得率 100%を達成。</li> <li>・時間外在校時間が削減できたまたは、時間外在校時間はほとんど無いと答えた教職員の割合は、47.2%。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仕事の効率化と業務の見直しを図ろうとしている」まで入れると84.9%、時間外在校時間を削減しようとしている」まで入れると83.0%となり、実際に見直しや削減までは至らなかったが、働き方改革への意識は高まったといえる。更に多忙化が解消できたと実感できるよう工夫したい。</li> <li>・昨年に続き、夏季休暇取得率 100%を達成できた。</li> </ul>

(2) 令和7年度の取組目標・達成方法・成果目標

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標
ア	学ぶ意欲を引き出し、基礎学力の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「分かる授業」「力がつく授業」を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が分かると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・授業で力がついたと答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・授業や学習に積極的に取り組んでいると答える生徒 85%以上</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現にむけ、PDCAサイクルを活かした授業改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善を目的とした教員研修の回数 年2回以上</li> <li>・全教員が研究授業を参観する回数 年1回以上</li> <li>・先生は「教え方」や「教材」に工夫をしていると答える生徒の割合 75%以上</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝読書と図書館利用の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の本の貸出冊数 年間1400冊以上</li> <li>・年間読書冊数5冊以上の生徒の割合 50%以上</li> </ul>

イ	<p>キャリア教育を充実させることにより、生徒一人一人が希望する進路の実現を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間を見通した進路学習を適切に実施する。</li> <li>・進路実現のため、学びの基礎診断等を活用し、基礎学力の定着を図る。</li> <li>・グローバル人材の育成を図る。</li> <li>・系列科目選択のためのガイダンス、仮登録、個別面談システムの充実を図る。</li> <li>・「産業社会と人間」の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の進路希望達成率 100%</li> <li>・「藤北ドリカムノート」を活用し、自己の目標達成に向けて頑張っていると答える生徒の割合 60%以上</li> <li>・進路について考えていると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・「産業社会と人間」の時間が充実していると答える生徒の割合 70%以上</li> </ul>
ウ	<p>基本的な生活習慣の確立と規範意識の高揚を図るとともに、心身の健康を維持・促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規律と礼儀を重んじる態度を育成する。</li> <li>・時間の管理やTPOに応じた言動、私物、公共物の適正な管理ができる生徒を育成する。</li> <li>・自彊祭など生徒が主体となる行事や活動を推進する。</li> <li>・部活動をとおして、向上心と社会性の涵養を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつがしっかりできていると答える生徒の割合 90%以上</li> <li>・服装や身だしなみがしっかりできていると答える生徒の割合 90%以上</li> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・部活動が充実していると答える生徒の割合 70%以上</li> </ul>
エ	<p>総合学科における魅力的な新しい実学教育を展開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食農教育、ものづくり教育、商業教育等の充実を図る。</li> <li>・農業クラブ大会、ものづくり競技大会、各種検定試験等に積極的に挑戦する生徒を育成する。</li> <li>・（農業科・工業科・商業科を中心として）地域、大学等との連携により実践的・体験的な活動を実施する。</li> <li>・「総合的な探究の時間」を通して、探究的な学びを実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活が充実していると答える生徒の割合 85%以上</li> <li>・資格取得や検定合格等にむけて意欲的に取り組んでいると答える生徒の割合 60%以上</li> <li>・外部人材を活用した授業等の回数 年30回以上</li> <li>・「総合的な探究の時間」が充実していると答える生徒の割合 60%以上</li> </ul>
オ	<p>防災教育、安全教育、環境教育の充実を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的、体験的な防災教育をとおして、防災対応能力を高める。</li> <li>・交通安全教育の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災関連の学校行事を年3回以上実施する。</li> <li>・交通安全講話等の受講 年2回以上</li> <li>・交通ルールやマナーを守って登下校することができるのと答えた生徒の割合 85%以上</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎内外の美化を徹底することにより、快適な学習環境を保持する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除にきちんと取り組んでいると答える生徒の割合 90%以上</li> </ul>
カ	広報活動の推進を図り、保護者・地域との連携を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ホームページ、北高通信等を利用した保護者、地域への広報活動を積極的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ更新回数 週3回以上</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日体験入学、授業公開日の充実を図る。</li> <li>・PTA活動の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日体験入学参加・授業公開日におけるアンケートで「参考になった」と回答する生徒・保護者の割合 75%以上</li> <li>・PTA総会への保護者の出席率 30%以上</li> </ul>
キ	学校事務の適正な執行を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務の効率化を図る。</li> <li>・適正な学校経営予算の編成と執行に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化と業務の見直しを図っているまたは図ろうとしていると答える事務職員の割合 80%以上</li> <li>・学校経営予算の執行率1月末 80%以上</li> </ul>
ク	教職員の多忙化解消を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化とCラーニングの活用により積極的な業務改善を図る。</li> <li>・休暇取得促進に取り組む。</li> <li>・Google Classroom や C-ラーニングを活用し、業務の軽減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化とCラーニングの活用により業務改善したと答えた教職員の割合が70%以上</li> <li>・教職員の夏季休暇取得率 100%</li> <li>・時間外在校時間が削減できたまたは、時間外在校時間はほとんど無いと答える教職員の割合 70%以上</li> </ul>

4 監査対象期間における特色ある取組

年度	取組概要	成果及び課題
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省の高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）に採択され、農工商一体となって総合学科の強みを活かしたバイオマス資源活用プロジェクトを立ち上げた。</li> <li>・探究学習活動を活発にするため、容易にグループワークできるよう移動しやすくレイアウト自在な台形机を空き教室に導入し、オープンイノベーションルームやラーニングカウンターを整備した。</li> <li>・探究コンソーシアムを利用して、専門家の意見を取り入れ、本校の総合的な活動の時間のまとめを行った。</li> <li>・中学校教員向けの学校説明会、養蜂のプロジェクトなど、昨年度新たに実施した取組みやそれ以前から行っている令和5年度に記載した取組みも継続して実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究機関への見学を行い、取組みや先進技術についての知識を得て、本校の研究の方向性を決めた。天野工業技術研究所助成も加わり資金面では助かったが、今後も継続して研究を進めていけるように、来年度もDXハイスクールに採択されるよう働きかけていく。</li> <li>・多くの授業でグループワークを活発にすることが出来た。今後もこのような施設を増やしていきたい。しかし、今年度はJKAの補助事業に採択され資金を捻出できたが、今後も整備を進めていく資金をどのように調達するかは課題である。</li> <li>・令和4年度から進めてきた総合的な探究の時間の改革が、3年間経ち一定の成果を得ることができたので、それをまとめ、今後活用しながらさらに良いものにしていく。</li> <li>・新しいことにチャレンジしながら、生徒の成長と教育環境の充実に努めたい。しかし、教職員の働き方についても考慮する必要があり、新しいことを始めるときは、それまでの見直しを行い、スクラップアンドビルドの視点を持って取組みを進めていく。</li> </ul>
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、活動の制約がなくなったが、行事や活動を精選して時代に合った内容の濃い活動を実施する。</li> <li>・熱中症対策を徹底するため、冷房施設の整った教室の使用を推進し、安全で快適な環境作りを実施する。</li> <li>・Cラーニングを活用した研修を実施し、職員が時間や場所を選ばずに見ることができる体制を整える。</li> <li>・教職員伝言板を設置し、教職員間及び事務職員との情報共有を円滑にすることで、口頭による連絡や確認の手間を軽減し、職員同士が協力しやすい環境を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な行事や活動をコロナ以前の状況で実施することができた。しかし、教員の働き方改革や社会のニーズ、生徒の需要や教育活動としての必要性等様々なことを考えると、何をどのくらいやるか、やめるか、新しい取り組みは、どのくらい取り入れるか、時代に合った行事や活動の精選をすることは難しい。</li> <li>・熱中症対策として、気温や湿度の高い日は、農業実習では圃場実習を控え、体育ではグラウンドの使用を控える等の対策を実施することによって、生徒の安全を第一に授業内容を工夫した。体力の少ない生徒は気温や湿度の影響を受けやすいため、無理のない活動計画が課題である。</li> <li>・生徒の欠席連絡があった場合、メールでのやり取りが円滑になったため、担任の負担を軽減し、職員の業務効率化・働き方の改善につながった。一方でPCの扱いに不慣れな職員の対応については、個別に時間をかけてPCの取り扱いについて説明する必要がある。</li> <li>・職員伝言板の設置により、教職員と事務職員の連絡が円滑になった。確認や行き違いが減少し、事務職員の軽減にもつながった。伝言板を確認しない職員については、口頭やメールで確認を促す対応を行う必要がある。</li> </ul>

5 教職員について

(1) 令和6年度異動状況

(単位：人)

職名 区分	本務職員											臨時的任用職員、会計年度任用職員										合計				
	教育職員						行政職員					本務計	教諭(臨)	実習助手(任)	実習助手(臨)	非常勤講師	外国語指導講師	非常勤嘱託員	非常勤労務職員	生産物管理嘱託員	スクールカウンセラー		部活動指導員	臨時計		
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	実習助手	小計	事務長	主査	主任	主事														主任技能員	小計
転出者	1	1		6	1		9						0	9										0	9	
退職者				2			2						0	2	1	1	1	10			2	2	1	1	19	21
再任用(退職)				4			4						0	4											0	4
転入者	1	1		5	1	1	9						0	9											0	9
新任者				1			1						0	1	1		1	8			1	2		1	14	15
再任用(新任)				6			6						0	6											0	6
差引増減	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	△1	0	△2	0	0	△1	0	△1	0	△5	△4

(2) 現員数

(令和7年9月30日現在) (単位：人)

職名 区分	本務職員											臨時的任用職員、会計年度任用職員										合計			
	教育職員						行政職員					本務計	教諭(臨)	実習助手(臨)	非常勤講師	外国語指導講師	非常勤労務職員	生産物管理嘱託員	部活動指導員	学校医	学校薬剤師		臨時計		
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	実習助手	小計	事務長	主査	主任	技能長													主任技能員	小計
人数	1	1	1	38	1	3	45	1	2	1	1	1	6	51	1	1	8	1	1	2	1	4	1	20	71

※(再掲)再任用職員：再任用フル 4人、週19時間25分 2人

(3) 健康管理について

	令和6年度	令和7年度
定期健康診断について	生活習慣病検診等は、対象者全員(100%)が受診した。検査の結果、要再検査者・要治療者には早期受診を勧奨した。	生活習慣病検診は、対象者全員が受診した。人間ドック・指定年齢検診も含め、要再検査者・要受診者には早期の受診を勧奨していく。
職場環境の向上について	月1回の職員安全衛生委員会を開催し、職場環境の保持・改善に努めた。職員ロッカーを設置し、AEDを分かりやすい場所に移設し、ゴミの減量を呼び掛けた。また、月曜日を定時退勤日とし、職員が定時に帰宅しやすい環境を作るとともに、帰宅時間が遅くならないよう呼びかけた。	月1回の職員安全衛生委員会を開催し、職場環境の保持・改善に努めていく。AEDの設置場所を地図で職員に周知し、ゴミの減量を呼びかけた。手洗い洗剤用ポンプ容器を設置し、泡タイプの手洗い洗剤に更新した。また、月曜日を定時退勤日とし、職員が定時に帰宅しやすい環境を作るとともに、帰宅時間が遅くならないよう呼びかけていく。

(4) 教職員の研修について

〔令和6年度〕

ア 研修の目的、研修内容

目的（研修名）	校内 校外	研修内容	回数 (時数)	参加者
職員研修 (ファシリテーション研修)	校内	7月に総合的な探究の時間等で教員に必要なファシリテーション技術を向上させる研修を開催した。	1回	全員
職員研修 (経費削減・リレー研修)	校内	6月に事務室主導で適正な会計事務についての確認をした。	1回	全員
職員研修 (定期訪問時研修)	校内	11月の定期訪問時に学習評価に基づいた授業改善の研修会を開催した。	1回	全員
職員研修 (コンプライアンス研修)	校内	職員会議の後、毎回、その時話題になっているコンプライアンスに関する研修を行った。	13回	全員

イ 成果、課題

教員のファシリテーション力の向上が、探究学習に必要なことを理解できた。  
毎回職員会議時にコンプライアンス研修を行い、意識を高めることが出来ている。  
これからも教員の意識を高められるような研修を企画したい。

〔令和7年度〕

ア 研修の目的、研修内容

目的（研修名）	校内 校外	研修内容	回数 (時数)	参加者
職員研修 (経費削減・リレー研修)	校内	6月に事務室主導で適正な会計事務についての確認をした。	1回	全員
職員研修 (ICT活用研修)	校内	8月にCラーニングの使用ルール等を確認した。	1回	全員
職員研修 (定期訪問時研修) (発達支援的な生徒指導の充実)	校内	9月に定期訪問時に総合教育センター主導で研修会を開催した。	1回	全員
職員研修 (コンプライアンス研修)	校内	職員会議の後、毎回、その時話題になっているコンプライアンスに関する研修を行っている。	7回	全員

イ 成果、課題

Cラーニングを有効活用できるよう株式会社ネットマン稲田氏に協力いただき「Cラーニングでできる事」を職員全体で研修した。

発達支援的な生徒指導の充実を促進するため、教員がどのように生徒に接することが大切かを少人数のグループで話し合い、教員の意識を高められる非常に有意義な研修となった。

これからも教員の意識を高められるような研修を企画したい。

6 防災対策について

生徒の安全を第一に考え、本校危機管理マニュアルに基づき、職員・生徒による防災訓練組織を設置している。また、所轄関係機関の指導を受け、防災訓練、施設・設備・防災資材の点検を定期的実施している。

〔令和6年度〕

(1) 防災訓練

月	日	訓練事項	実施内容
7	18	第1回防災訓練	ホームルーム活動中に地震が発生した想定で、一時避難を行った後、地区別集団下校班に分かれ帰宅準備は実施しなかった。
12	1	第2回防災訓練 地域防災訓練	地域の担い手として自覚を持たせるため、感染症等予防に留意した上で、訓練への参加を呼びかけた。
	19	第3回防災訓練 火災避難訓練	特に火災を想定し、避難経路の確認、実際の避難行動を体験し、防災に対する意識の向上を図った。

(2) 安全点検

校内施設・設備等安全点検（8月）を実施した。

(3) 地域との連携

自主防災会及び地域防災組織（藤枝市）と発災時の避難所運営について協議した。

実施日	会議・打合会名称	場所
6月12日	令和6年度藤枝北高等学校地域防災連絡会議	本校

〔令和7年度〕

(1) 防災訓練

月	日	訓練事項	実施内容
7	22	第1回防災訓練	ホームルーム活動中に地震が発生した想定で、一時避難を行った後、地区別集団下校班に分かれ帰宅準備は実施しなかった。
12	7	第2回防災訓練 地域防災訓練	地域の担い手として自覚を持たせるため、訓練への参加を呼びかけた。この日午前中は部活動を停止し参加促進する。
	19	第3回防災訓練 火災避難訓練	特に火災を想定し、避難経路の確認、実際の避難行動を体験し、防災に対する意識の向上を図る。

(2) 安全点検

校内施設・設備等安全点検（8月）を実施した。

(3) 地域との連携

自主防災会及び地域防災組織（藤枝市）と発災時の避難所運営について協議した。

実施日	会議・打合会名称	場所
6月16日	令和7年度藤枝北高等学校地域防災連絡会議	本校

7 学校開放について 該当なし

## 事務執行の根拠法令調

項 目	根 拠 法 令
1 学校教育に関する こと	教育基本法(第1条、第2条) 学校教育法(第1条、第2条、第3条、第50条、第51条、第52条、第60条) 学校教育法施行規則 学校保健安全法(第5条) 静岡県立学校設置条例 静岡県立高等学校学則 高等学校学習指導要領 産業教育振興法(第18条) 産業教育振興法施行令 理科教育振興法(第11条) 理科教育振興法施行令
2 学校の管理・運営 に関する こと	学校教育法(第137条) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(第33条) 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法(第21条、第22条) 学校保健安全法(第15条、第27条) 静岡県教育委員会職員安全衛生管理規程 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法(第3条、第4条) 静岡県教育委員会処務規程 静岡県教育委員会事務決裁規程 静岡県立学校の授業料等の徴収に関する条例 静岡県立学校授業料等徴収規則 静岡県手数料徴収条例 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令 高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則 高等学校等就学支援金事務処理要領 静岡県公立高等学校等就学支援金事務処理要領 高等学校等修学支援事業費補助金(奨学のための給付金)交付要綱 高等学校等修学支援事業費補助金(高校生等臨時支援)交付要綱 静岡県高等学校等教育資金及び高等学校等奨学金貸与規則 静岡県情報公開条例施行規則 独立行政法人日本スポーツ振興センター法(第16条、第17条) いじめ防止対策推進法(第8条)

□□□□□ □

## 学校施設の概要

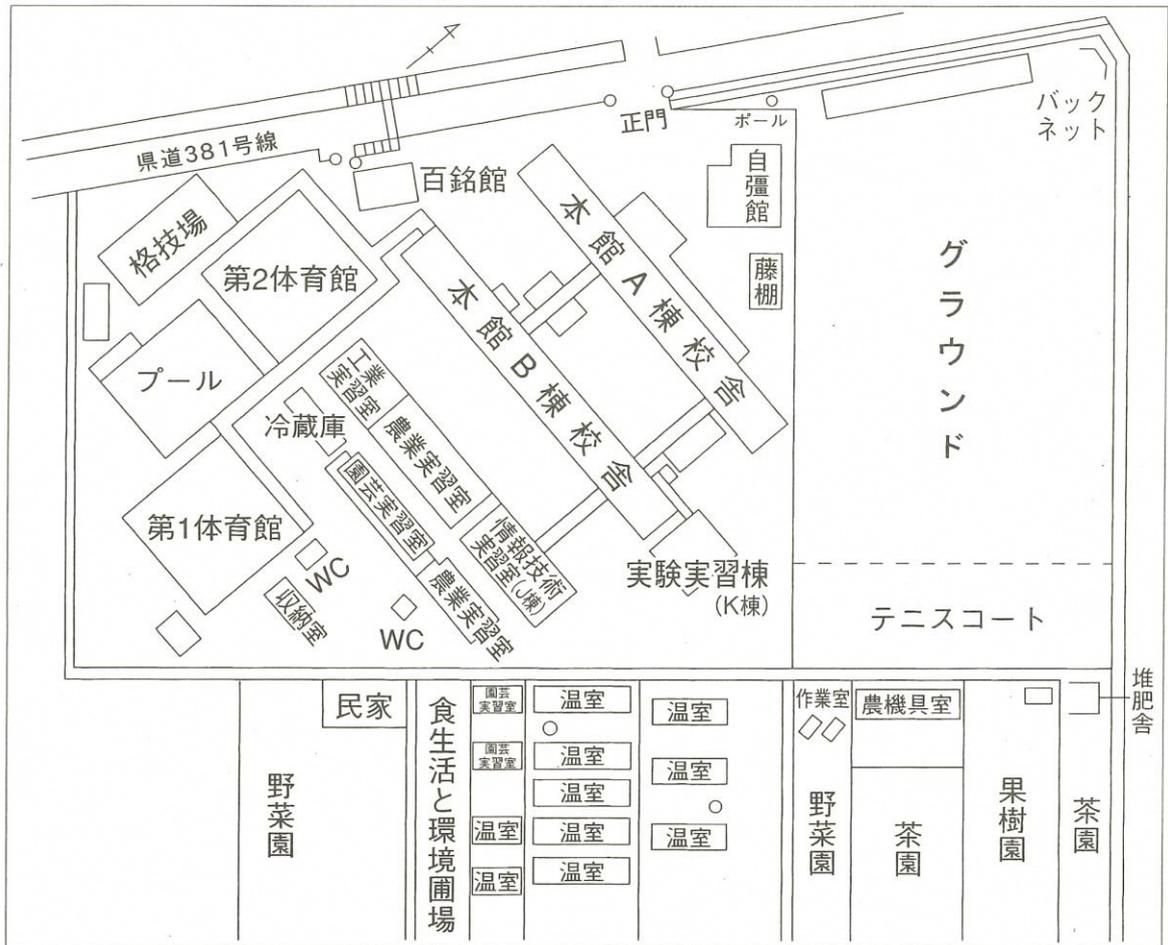
(令和7年9月30日現在)

### 1 面積及び所有区分

区 分	面 積 m <sup>2</sup>	所 有 内 訳					摘 要
		県 有 m <sup>2</sup>	国 有 m <sup>2</sup>	市町村有 m <sup>2</sup>	後援会有 m <sup>2</sup>	民 有 m <sup>2</sup>	
学 校 敷 地	41,517.64	41,477.96		39.68			
内 訳	校舎敷地	23,891.33	23,891.33				
	運動場敷地	16,857.72	16,857.72				
	その他の敷地	768.59	728.91	39.68			
実 習 地	19,390.20	17,383.84	1,436.36		570.00		
内 訳	田	1,019.36		449.36		570.00	
	畑	4,974.00	3,987.00	987.00			
	茶 園	1,371.00	1,371.00				
	果 樹 園	3,098.00	3,098.00				
	その他の敷地	8,927.84	8,927.84				
演 習 林	100,165.00	100,165.00					
校 舎	建 4,167.17	4,167.17					
	延 10,939.13	10,939.13					
体 育 館	建 2,502.47	2,502.47					
	延 2,700.76	2,700.76					
武 道 場	建 508.33	508.33					
	延 508.33	508.33					
その他の建物	建 2,188.74	2,027.46			151.34	9.94	
	延 2,299.55	2,023.66			265.95	9.94	
生 活 館	建 363.21	363.21					
	延 938.63	938.63					
プ ー ル	1	1					16×25m

2 配置・規模等

(1) 校舎等の配置図



(2) 学校施設の規模等（法面・演習林等を除く）

区分	学校敷地面積	校舎延面積	運動場面積
当校	41,517.64㎡	10,939.13㎡	16,857.72㎡
県平均	45,574.48㎡	9,782.41㎡	22,506.84㎡

## 在籍生徒調

(令和7年9月30日現在)

学年	学科別		総合学科			
	区分		定員	男子	女子	計
1 年 次 生	入学者		160	84	84	168
	⑦	増加				0
		減少				0
	現 在			84	84	168
2 年 次 生	入学者		160	85	83	168
	⑥	増加				0
		減少		2	2	4
	2年時当初			83	81	164
	⑦	増加				0
		減少				0
	現 在			83	81	164
3 年 次 生	入学者		160	78	86	164
	⑤	増加				0
		減少			2	2
	2年時当初			78	84	162
	⑥	増加				0
		減少		1	2	3
	3年時当初			77	82	159
	⑦	増加				0
		減少				0
現 在			77	82	159	
合 計			480	244	247	491

## 入学志願者及び入学者数調

区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学 科 別		総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科
生徒定員 (A)		200	160	160	160	160
募集者数 (B)		200	160	160	160	160
志願者数	男	86 (0)	82 (0)	92 (0)	95 (0)	101 (0)
	女	93 (2)	96 (0)	96 (0)	93 (0)	102 (0)
	計(C)	179 (2)	178 (0)	188 (0)	188 (0)	203 (0)
受検者数	男	86 (0)	82 (0)	91 (0)	95 (0)	101 (0)
	女	92 (2)	95 (0)	95 (0)	92 (0)	101 (0)
	計(D)	178 (2)	177 (0)	186 (0)	187 (0)	202 (0)
合格者数	男	86 (0)	76 (0)	78 (0)	85 (0)	84 (0)
	女	92 (2)	88 (0)	86 (0)	83 (0)	84 (0)
	計(E)	178 (2)	164 (0)	164 (0)	168 (0)	168 (0)
志願倍率 (C)/(B)		0.89	1.11	1.17	1.17	1.26
受検倍率 (D)/(B)		0.89	1.10	1.16	1.16	1.26
入学者数	男	86	76	78	85	84
	女	94	88	86	83	84
	計 (F)	180	164	164	168	168
充足率 (F)/(A)		0.90	1.02	1.02	1.05	1.05

## 卒業生の動向調

(高等学校用)

## 1 進路状況

学 科		総 合 学 科		
年 度		4年度	5年度	6年度
卒業生徒数		193	168	157
(進学志願者)		(119)	(88)	(78)
内 進 学 者	大学・短大	54	41	35
	専修・各種学校等	65	47	43
	小 計	119	88	78
訳	就職者	74	80	79
	自営者	0	0	0
	進学準備者	0	0	0
	その他	0	0	0
合 計		193	168	157

## 2 求人状況 (全日制のみ)

区 分	4年度	5年度	6年度
就職希望者数	74	80	79
求 人 数	369	384	379
求 人 倍 率	5.0	4.8	4.8

## 3 資格取得状況

(令和6年度)

学科	総合学科	
卒業生徒数	157人	
日本漢字能力検定	2級	3人
	準2級	13人
	3級	6人
実用数学技能検定	準2級	2人
実用英語技能検定	2級	4人
	準2級	13人
	3級	4人
全国高等学校家庭科食物調理技術検定	3級	26人
	4級	28人
食生活アドバイザー	3級	12人
日本農業技術検定	3級	12人
文書デザイン検定	1級	49人
情報処理検定[表計算]	1級	22人
	3級	8人
情報処理検定[データベース]	1級	30人
情報処理技能検定	準2級	24人
プレゼンテーション作成検定	1級	51人
ホームページ作成検定	1級	48人
日本語ワープロ検定	3級	11人
危険物取扱者	乙種4類	2人
	丙種	22人
毒物劇物取扱責任者	取得	2人
第2種電気工事士	取得	5人
簿記実務検定	2級	24人
	3級	9人
ビジネス計算実務検定 [ビジネス計算]	2級	1人
ビジネス文書実務検定 [速度]	3級	22人
ビジネス文書実務検定 [文書]	3級	1人
合計	454人	

## 生徒の状況

## 1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和7年9月30日現在) (単位:人)

市町名	藤枝市	焼津市	島田市	吉田町	その他	合計
生徒数	285	162	32	5	7	491
構成比%	58.04%	32.99%	6.52%	1.02%	1.43%	100%

(2) 通学方法 (令和7年9月30日現在) (単位:人)

区分	自転車	交通機関	徒歩	合計
生徒数	436	5	50	491
構成比%	88.80%	1.02%	10.18%	100%

## 2 部(クラブ)の加入状況

(令和7年9月30日現在) (単位:人)

区分		運動部	文化部	未加入者	計
部(クラブ)数		10	9		19
男子	1年	57	27	0	84
	2年	55	28	0	83
	3年	39	38	0	77
	計(A)	151	93	0	244
	構成比	61.89%	38.11%	0%	100%
女子	1年	28	56	0	84
	2年	29	52	0	81
	3年	19	62	1	82
	計(B)	76	170	1	247
	構成比	30.77%	68.83%	0.4%	100%
合計	(A+B)	227	263	1	491
	構成比	46.23%	53.56%	0.21%	100%

## 職 員 調

(令和7年9月30日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
1	校長	鈴木 浩		□□□	□年□月	□□□
2	副校長	辻村 祐樹		□□□	□年□月	□□□
3	教頭	松山 英昭		□□□	□年□月	□□□
4	事務長	森井 由岐子		□□□	□年□月	□□□
5	教諭	小長谷 清乃	国語	□□□	□年□月	□□□
6	教諭	中村 倫代	国語	□□□	□年□月	□□□
7	教諭	七森 美乃	国語	□□□	□年□月	□□□
8	教諭	川上 努	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
9	教諭	中尾 龍二	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
10	教諭	向島 康眞	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
11	教諭	長田 雅文	数学	□□□	□年□月	□□□
12	教諭	谷川 尚	数学	□□□	□年□月	□□□
13	教諭	古澤 翔	数学・情報	□□□	□年□月	□□□
14	教諭	望月 奎佑	数学・情報	□□□	□年□月	□□□
15	教諭	増田 博美	理科	□□□	□年□月	□□□
16	教諭	村松 裕希	理科	□□□	□年□月	□□□
17	教諭	井出 修	英語	□□□	□年□月	□□□
18	教諭	小林 恵子	英語	□□□	□年□月	□□□
19	教諭	藤井 雄太	英語	□□□	□年□月	□□□
20	教諭	萬年 誠子	英語	□□□	□年□月	□□□
21	教諭	市坪 皇	保健体育	□□□	□年□月	□□□
22	教諭	大石 弘道	保健体育	□□□	□年□月	□□□
23	教諭	小長谷 太作	保健体育	□□□	□年□月	□□□
24	教諭	芳村 賢史	保健体育	□□□	□年□月	□□□
25	教諭	岡本 文美	家庭	□□□	□年□月	□□□
26	教諭	町田 春花	家庭	□□□	□年□月	□□□
27	教諭	長田 明雄	農業	□□□	□年□月	□□□
28	教諭	是永 博基	農業	□□□	□年□月	□□□
29	教諭	品川 郁美	農業	□□□	□年□月	□□□
30	教諭	杉山 哲也	農業	□□□	□年□月	□□□
31	教諭	藤野 佳孝	農業	□□□	□年□月	□□□
32	教諭	山田 智也	農業	□□□	□年□月	□□□
33	教諭	樽松 俊輝	農業	□□□	□年□月	□□□
34	教諭	新井 正幸	工業	□□□	□年□月	□□□

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
35	教諭	小野 武志	工業	□□□	□年□月	□□□
36	教諭	佐野 尚史	工業	□□□	□年□月	□□□
37	教諭	柴 郁弥	工業	□□□	□年□月	□□□
38	教諭	都筑 大輔	工業	□□□	□年□月	□□□
39	教諭	廣澤 秀和	工業	□□□	□年□月	□□□
40	教諭	西島 優	工業	□□□	□年□月	□□□
41	教諭	大畑 光敏	商業・情報	□□□	□年□月	□□□
42	教諭	小平 和美	商業	□□□	□年□月	□□□
43	養護教諭	萩原 聡子	養護	□□□	□年□月	□□□
44	実習助手	浅野 充紀子	農業	□□□	□年□月	
45	実習助手	佐藤 匠	農業	□□□	□年□月	
46	実習助手	山本 宏晃	農業	□□□	□年□月	
47	主査	秋葉 しのぶ	庶務・会計	□□□	□年□月	□□□
48	主査	藤原 綾	施設管財・会計	□□□	□年□月	□□□
49	主任	梶山 子龍	庶務・会計	□□□	□年□月	□□□
50	技能長	兼高 宏明		□□□	□年□月	
51	主任技能員	安藤 純一		□□□	□年□月	
				平均年数	3年11月	

□□□□

## 職 員 調

(臨時職員・会計年度任用職員・学校医・薬剤師等)

(令和7年9月30日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
1	教諭 (臨時的任用)	沼田 章	工業	□□□	□年□月	□□□
2	実習助手 (臨時的任用)	岡野 友美子	農業	□□□	□年□月	
3	会計年度任用職員 (非常勤講師)	高橋 宏昭	数学	□□□	□年□月	□□□
4	会計年度任用職員 (非常勤講師)	日野原 健一	理科	□□□	□年□月	□□□
5	会計年度任用職員 (非常勤講師)	永井 令子	家庭	□□□	□年□月	□□□
6	会計年度任用職員 (非常勤講師)	山田 英和	福祉	□□□	□年□月	
7	会計年度任用職員 (非常勤講師)	小山 裕子	音楽	□□□	□年□月	□□□
8	会計年度任用職員 (非常勤講師)	武田 あずみ	美術	□□□	□年□月	□□□
9	会計年度任用職員 (非常勤講師)	野畑 一夫	書道	□□□	□年□月	□□□
10	会計年度任用職員 (非常勤講師)	滝 宏行	農業	□□□	□年□月	□□□
11	会計年度任用職員 (外国語指導講師)	ファン ケビン	英語	□□□	□年□月	□□□
12	会計年度任用職員 (非常勤労務職員)	海野 和佳	用務	□□□	□年□月	
13	会計年度任用職員 (非常勤労務職員)	増田 すみ子	生産物管理	□□□	□年□月	
14	会計年度任用職員 (非常勤労務職員)	小泉 寛	生産物管理	□□□	□年□月	
15	会計年度任用職員 (部活動指導員)	松井 方伸	サッカー	□□□	□年□月	□□□
16	学校医	柴田 正純	内科	□□□	□年□月	
17	学校医	小川 淳	眼科	□□□	□年□月	
18	学校医	曾根 大貴	耳鼻咽喉科	□□□	□年□月	
19	学校医	山本 竜	歯科	□□□	□年□月	
20	学校薬剤師	長野 拓実		□□□	□年□月	

□□□□□□□□

## 職員の年齢調

(令和7年9月30日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20 歳未満	0	
20 歳以上 30 歳未満	6	
30 歳以上 40 歳未満	8	
40 歳以上 50 歳未満	9	
50 歳以上 56 歳未満	12	
56 歳以上 61 歳未満	8	
61 歳以上	8	□□□
計	51	平均年齢 48.2 歳

□□□□□□□□

## 健康管理

### 1 令和6年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 50人
	職員数 50人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

### 2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	人
B 2		要経過観察	人
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	人
C 2		要経過観察	人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	24(24)人
D 2		要経過観察	12(12)人
D 3		医 療 不 要	14(14)人
区 分 者 計			50(50)人
未区分者数			1人
合 計			51(50)人

(1) 管理区分A～C2該当者に対する措置状況

(2) 未区分の理由

- ア 産休・育休 人
- イ 新規採用 人
- ウ 自己都合による未受診 人
- エ その他 ( ) 人

□□□□ □  
(単位制の全日制)

授業料収納状況調

(令和6年度)

期 別	月 別	調定の状況								収納の状況			異動者等の状況	
		1年		2年		3年		計		納期内収納額 円	納率 %	納期後 収納額 円		収入 未済額 円
		人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円					
前 期	4												A. 期首収納権利発生額 = 2,910,600 円 39人×9,900円×6月 = 2,316,600 円 20人×9,900円×3月 = 594,000 円	
	5													
	6			1	19,800			1	19,800	19,800	100.00	0	0	B. 収納権利増減(▲)額 = ▲9,900 円 (内訳) 5月31日:2年:転出 ▲1 1人×9,900円×1月 = ▲9,900 円
	7													
	8													
	9													C. 収納必要額A(±)B = 2,900,700 円
	10	26	1,217,700	16	831,600	16	831,600	58	2,880,900	2,880,900	100.00	0	0	
	計	26	1,217,700	17	851,400	16	831,600	59	2,900,700	2,900,700	100.00	0	0	
後 期	10												A. 期首収納権利発生額 = 3,267,000 円 55人×9,900円×6月 = 3,267,000 円	
	11													
	12												B. 収納権利増減(▲)額 = ▲59,400 円 (内訳) 10月1日:1年:就学支援金認定 ▲1 1人×9,900円×6月 = ▲59,400 円	
	1	23 1 ▲1	1,366,200 29,700 ▲29,700	15	891,000	16	950,400	54 1 ▲1	3,207,600 29,700 ▲29,700	3,207,600 0 0	100.00 0.00 0.00	0 0 0	0 0 0	
	2													
	3													C. 収納必要額A(±)B = 3,207,600 円
	計	23	1,366,200	15	891,000	16	950,400	54	3,207,600	3,207,600	100.00	0	0	
合 計	49	2,583,900	32	1,742,400	32	1,782,000	113	6,108,300	6,108,300	100.00	0	0	D. 収納必要額 = 6,108,300 円	

□□□□□ □  
 (単位制の全日制)

授業料収納状況調

(令和7年度)  
 (令和7年9月30日現在)

期 別	月 別	調定の状況								収納の状況			異動者等の状況	
		1年		2年		3年		計		納期内収納額		納期後 収納額		収 入 未済額
		人員	調定額	人員	調定額	人員	調定額	人員	調定額	円	%			
前 期	4	人	円	人	円	人	円	人	円	円	%	円	円	A. 期首収納権利発生額 = 59,400 円 1人×9,900円×6月 = 59,400 円  B. 収納権利増減(▲)額 = 0 円  C. 収納必要額A(±)B = 59,400 円
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	
後 期	10													
	11													
	12													
	1													
	2													
	3													
	計													
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	D. 収納必要額 = 59,400 円	

## 歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 済 額	
		納 期 内 B 円	納 期 後 C 円
款 08 使用料及び手数料	58,393,820	58,393,820	0
項 01 使用料	57,428,420	57,428,420	0
目 09 教育使用料	57,428,420	57,428,420	0
02 全日制高等学校授業料	57,410,100	57,410,100	0
08 庁舎等使用料	18,320	18,320	0
項 02 手数料	965,400	965,400	0
目 07 教育手数料	965,400	965,400	0
01 高等学校入学料	949,200	949,200	0
02 証明書発行手数料	16,200	16,200	0
款 10 財産収入	3,565,280	3,565,280	0
項 01 財産運用収入	815,000	815,000	0
目 01 財産貸付収入	815,000	815,000	0
02 土地貸付料	815,000	815,000	0
項 02 財産売払収入	2,750,280	2,750,280	0
目 03 生産物売払収入	2,750,280	2,750,280	0
07 学校生産物売払収入	2,750,280	2,750,280	0
款 14 諸収入	582,737	582,737	0
項 07 雑入	582,737	582,737	0
目 02 雑入	582,737	582,737	0
87 保険料負担金	450,817	450,817	0
保険料負担金	218,380	218,380	0
非常勤職員	232,437	232,437	0
90 雑収	131,920	131,920	0
計	62,541,837	62,541,837	0



## 歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 済 額	
		納 期 内 B 円	納 期 後 C 円
款 08使用料及び手数料	979,560	979,260	0
項 01使用料	18,660	18,660	0
目 10教育使用料	18,660	18,660	0
08庁舎等使用料	18,660	18,660	0
項 02手数料	960,900	960,600	0
目 09教育手数料	960,900	960,600	0
01高等学校入学料	949,200	949,200	0
02証明書発行手数料	11,700	11,400	0
款 10財産収入	1,729,930	1,729,930	0
項 01財産運用収入	815,000	815,000	0
目 01財産貸付収入	815,000	815,000	0
02土地貸付料	815,000	815,000	0
項 02財産売払収入	914,930	914,930	0
目 03生産物売払収入	914,930	914,930	0
07学校生産物売払収入	914,930	914,930	0
款 14諸収入	355,683	340,354	14,831
項 07雑入	355,683	340,354	14,831
目 02雑入	355,683	340,354	14,831
90保険料負担金	284,529	284,529	0
保険料負担金	181,447	181,447	0
非常勤職員	103,082	103,082	0
93雑収	71,154	55,825	14,831
計	3,065,173	3,049,544	14,831

# 執行状況調

(令和 7年度)  
(令和 7年 9月30日現在)

不納欠損額 D	収入未済額			収入歩合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納期内収入率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納期限経過 E	納期限未到来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	300	300	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	300	300	100.0	100.0
0	0	300	300	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	300	300	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	498	498	100.0	95.8
0	0	498	498	100.0	95.8
0	0	498	498	100.0	95.8
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	498	498	100.0	79.0
0	0	798	798	100.0	99.5

□□□□□ □□□

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和 6 年度	令和 7 年度 (令和 7 年 9 月 30 日 現在)
	件 数	件 数
入学検定料	2 1 2	0

□□□□□

現 金 出 納 調

(令和 6 年度)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 965,400	円 965,400	円 965,400	円 0	円 965,400 211 枚	円 965,400 44 枚
生産物売払収入	0	2,180,920	2,180,920	2,180,920	0	2,180,920 1,087 枚	2,180,920 30 枚
計	0	3,146,320	3,146,320	3,146,320	0	3,146,320 1,298 枚	3,146,320 74 枚

□□□□□

現 金 出 納 調

(令和 7 年度)

(令和 7 年 9 月 30 日 現在)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 960,900	円 960,900	円 960,600	円 300	円 960,900 201 枚	円 960,600 33 枚
生産物売払収入	0	705,790	705,790	705,790	0	705,790 416 枚	705,790 11 枚
計	0	1,666,690	1,666,690	1,666,390	300	1,666,690 617 枚	1,666,390 44 枚

□□□□□□□□

## 預 金 調

(令和7年9月30日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高(円)	適 要
静岡銀行 藤枝支店	無利息型 普通預金	4972	静岡県立藤枝北高等学校 資金前渡者 鈴木 浩	0	給 与
静岡銀行 藤枝支店	無利息型 普通預金	352557	(自振口) 藤枝北高校 資金前渡者 鈴木 浩	0	電気・水道・電話・ 社会保険料等の自動振替
残高合計				0	

□□□□□□□□

## 郵 券 等 受 払 調

(令和7年9月30日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	令和6年度						令和7年度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
郵券	1円券	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	書類送付
	10円券	17	170	0	0	6	60	11	110	0	0	3	30	8	80	
	63円券	23	1,449	0	0	9	567	14	882	0	0	0	0	14	882	
	84円券	31	2,604	0	0	15	1,260	16	1,344	0	0	6	504	10	840	
	120円券	16	1,920	0	0	7	840	9	1,080	0	0	0	0	9	1,080	
	270円券	1	270	0	0	1	270	0	0	0	0	0	0	0	0	
	22円券	0	0	20	440	6	132	14	308	0	0	0	0	14	308	
	26円券	0	0	27	702	11	286	16	416	0	0	6	156	10	260	
計			6,414		1,142		3,416		4,140		0		690		3,450	

□□□□□□□□

## 材 料 品 受 払 調

(令和7年9月30日現在)

区分品名	令和6年度						令和7年度						摘要		
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		数量	金額
大豆	0.0	0	320.0	145,152	320.0	145,152	0.0	0	320.0	155,520	320.0	155,520	0.0	0	
塩	0.0	0	160.0	14,170	160.0	14,170	0.0	0	160.0	14,688	160.0	14,688	0.0	0	
こうじ	0.0	0	400.0	328,320	400.0	328,320	0.0	0	400.0	371,520	400.0	371,520	0.0	0	
フィルム	0.0	0	2000.0	3,080	2000.0	3,080	0.0	0	2000.0	3,080	0.0	0	2,000.0	3,080	
カップ	0.0	0	2000.0	29,920	2000.0	29,920	0.0	0	2000.0	33,000	0.0	0	2,000.0	33,000	
蓋	0.0	0	2000.0	14,190	2000.0	14,190	0.0	0	2000.0	15,620	0.0	0	2,000.0	15,620	
タックシール	0.0	0	2004.0	10,195	2004.0	10,195	0.0	0	2004.0	10,195	0.0	0	2,004.0	10,195	
玄米	0.0	0	256.0	115,200	256.0	115,200	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
計	0.0	0.00	9,140.0	660,227	9,140.0	660,227	0.0	0.00	8,884.0	603,623	880.0	541,728	8,004.0	61,895	

## 歳入歳出外現金調

(令和 6年度)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 228,178	円 228,178	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	10,612	10,612	0	
所得税	21,541	516,584	514,055	24,070	
保証金	81,500	0	0	81,500	
計	103,041	755,374	752,845	105,570	

## 歳入歳出外現金調

(令和 7年度)  
(令和 7年 9月30日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 146,376	円 146,376	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	966	966	0	
所得税	24,070	215,508	216,942	22,636	
県市町村民税	0	7,500	5,700	1,800	
保証金	81,500	0	0	81,500	
計	105,570	370,350	369,984	105,936	

# 歳出予算執行状況調

(令和 6年度)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 11 教育費	121,787,751	121,787,751	0	
項 02 教育委員会費	11,593,926	11,593,926	0	
目 02 教育総務費	8,892	8,892	0	
01 報酬	8,892	8,892	0	
03 非常勤職員報酬	8,892	8,892	0	
目 03 教育管理費	11,465,034	11,465,034	0	
08 旅費	4,847	4,847	0	
02 普通旅費	4,847	4,847	0	
10 需用費	2,990,000	2,990,000	0	
01 その他の需用費	2,990,000	2,990,000	0	
12 委託料	1,955,066	1,955,066	0	
13 使用料及び賃借料	14,121	14,121	0	
14 工事請負費	6,501,000	6,501,000	0	
目 04 教育厚生費	120,000	120,000	0	
01 報酬	120,000	120,000	0	
03 非常勤職員報酬	120,000	120,000	0	
項 05 高等学校費	95,380,126	95,380,126	0	
目 01 高等学校総務費	11,277,444	11,277,444	0	
01 報酬	7,945,526	7,945,526	0	
03 非常勤職員報酬	7,945,526	7,945,526	0	
03 職員手当等	777,674	777,674	0	
01 その他の職員手当等	777,674	777,674	0	
04 共済費	1,438,023	1,438,023	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	1,438,023	1,438,023	0	
08 旅費	1,116,221	1,116,221	0	
01 その他の旅費	1,014,803	1,014,803	0	
02 普通旅費	101,418	101,418	0	
目 02 高等学校管理費	84,102,682	84,102,682	0	

(令和 6年度)

## 一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
01 報酬	1,132,232	1,132,232	0	
03 非常勤職員報酬	1,132,232	1,132,232	0	
04 共済費	221	221	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	221	221	0	
07 報償費	65,020	65,020	0	
01 その他の報償費	65,020	65,020	0	
08 旅費	2,286,742	2,286,742	0	
01 その他の旅費	15,282	15,282	0	
02 普通旅費	2,271,460	2,271,460	0	
10 需用費	13,826,612	13,826,612	0	
01 その他の需用費	13,820,672	13,820,672	0	
02 食糧費	5,940	5,940	0	
11 役務費	2,181,263	2,181,263	0	
12 委託料	6,177,753	6,177,753	0	
13 使用料及び賃借料	290,582	290,582	0	
15 原材料費	487,642	487,642	0	
17 備品購入費	189,200	189,200	0	
18 負担金、補助及び交付金	51,377,840	51,377,840	0	
19 扶助費	6,043,475	6,043,475	0	
26 公課費	44,100	44,100	0	
項 07 特別支援学校費	968,000	968,000	0	
目 02 特別支援学校管理費	968,000	968,000	0	
12 委託料	968,000	968,000	0	
項 08 学校教育費	13,845,699	13,845,699	0	
目 01 高校教育費	13,092,480	13,092,480	0	
01 報酬	2,428,045	2,428,045	0	
03 非常勤職員報酬	2,428,045	2,428,045	0	
04 共済費	459,683	459,683	0	

(令和 6年度)

## 一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	459,683	459,683	0	
07報償費	30,000	30,000	0	
01その他の報償費	30,000	30,000	0	
08旅費	299,382	299,382	0	
01その他の旅費	90,660	90,660	0	
02普通旅費	208,722	208,722	0	
10需用費	2,797,000	2,797,000	0	
01その他の需用費	2,797,000	2,797,000	0	
11役務費	65,930	65,930	0	
13使用料及び賃借料	157,770	157,770	0	
17備品購入費	6,854,670	6,854,670	0	
目 04健康体育費	753,219	753,219	0	
01報酬	388,500	388,500	0	
03非常勤職員報酬	388,500	388,500	0	
04共済費	1,113	1,113	0	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	1,113	1,113	0	
07報償費	63,000	63,000	0	
01その他の報償費	63,000	63,000	0	
08旅費	52,611	52,611	0	
01その他の旅費	52,611	52,611	0	
11役務費	247,995	247,995	0	
計	121,787,751	121,787,751	0	

# 歳出予算執行状況調

(令和 7年度)  
(令和 7年 9月30日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 04 財務費	7,000	0	7,000	
項 01 財務費	7,000	0	7,000	
目 03 行政経営費	7,000	0	7,000	
10 需用費	7,000	0	7,000	
01 その他の需用費	7,000	0	7,000	
款 12 教育費	115,504,501	23,353,013	92,151,488	
項 02 教育委員会費	14,303,871	4,150,695	10,153,176	
目 03 教育管理費	14,183,871	4,150,695	10,033,176	
08 旅費	30,000	0	30,000	
02 普通旅費	30,000	0	30,000	
10 需用費	1,980,000	1,109,680	870,320	
01 その他の需用費	1,980,000	1,109,680	870,320	
12 委託料	3,359,750	0	3,359,750	
13 使用料及び賃借料	14,121	1,015	13,106	
14 工事請負費	8,800,000	3,040,000	5,760,000	
目 04 教育厚生費	120,000	0	120,000	
01 報酬	120,000	0	120,000	
03 非常勤職員報酬	120,000	0	120,000	
項 05 高等学校費	89,314,775	13,384,848	75,929,927	
目 01 高等学校総務費	9,805,792	4,984,766	4,821,026	
01 報酬	6,326,000	2,693,712	3,632,288	
03 非常勤職員報酬	6,326,000	2,693,712	3,632,288	
03 職員手当等	644,000	321,735	322,265	
01 その他の職員手当等	644,000	321,735	322,265	
04 共済費	2,157,792	1,634,508	523,284	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	2,157,792	1,634,508	523,284	
08 旅費	678,000	334,811	343,189	
01 その他の旅費	534,000	191,201	342,799	

一般会計

(令和 7年度)  
(令和 7年 9月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
02 普通旅費	144,000	143,610	390	
目 02 高等学校管理費	79,508,983	8,400,082	71,108,901	
01 報酬	212,000	157,604	54,396	
03 非常勤職員報酬	212,000	157,604	54,396	
04 共済費	3,000	439	2,561	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	3,000	439	2,561	
07 報償費	130,000	0	130,000	
01 その他の報償費	130,000	0	130,000	
08 旅費	2,503,440	648,330	1,855,110	
01 その他の旅費	53,440	12,954	40,486	
02 普通旅費	2,450,000	635,376	1,814,624	
10 需用費	12,975,643	5,051,830	7,923,813	
01 その他の需用費	12,969,643	5,051,830	7,917,813	
02 食糧費	6,000	0	6,000	
11 役務費	1,988,900	662,771	1,326,129	
12 委託料	7,739,000	250,800	7,488,200	
13 使用料及び賃借料	450,000	312,745	137,255	
15 原材料費	542,000	541,728	272	
17 備品購入費	1,460,000	708,895	751,105	
18 負担金、補助及び交付金	51,460,000	46,040	51,413,960	
26 公課費	45,000	18,900	26,100	
項 07 特別支援学校費	968,000	0	968,000	
目 02 特別支援学校管理費	968,000	0	968,000	
12 委託料	968,000	0	968,000	
項 08 学校教育費	10,917,855	5,817,470	5,100,385	
目 01 高校教育費	9,987,380	5,334,053	4,653,327	
01 報酬	4,320,000	2,029,047	2,290,953	
03 非常勤職員報酬	4,320,000	2,029,047	2,290,953	

一般会計

(令和 7年度)  
(令和 7年 9月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
04 共済費	763,000	356,151	406,849	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	763,000	356,151	406,849	
07 報償費	370,000	0	370,000	
01 その他の報償費	370,000	0	370,000	
08 旅費	242,380	33,944	208,436	
01 その他の旅費	161,380	32,068	129,312	
02 普通旅費	81,000	1,876	79,124	
10 需用費	1,600,000	828,431	771,569	
01 その他の需用費	1,600,000	828,431	771,569	
11 役務費	70,000	0	70,000	
17 備品購入費	2,622,000	2,086,480	535,520	
目 04 健康体育費	930,475	483,417	447,058	
01 報酬	560,000	210,000	350,000	
03 非常勤職員報酬	560,000	210,000	350,000	
04 共済費	995	995	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	995	995	0	
08 旅費	120,000	22,942	97,058	
01 その他の旅費	120,000	22,942	97,058	
11 役務費	249,480	249,480	0	
計	115,511,501	23,353,013	92,158,488	

□□□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和5年度	令和6年度	左のうち、令和5年度からの繰越額分
(12) 委託料	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費		1,955,066	
	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費		6,177,753	
	01 一般	11 教育費	07 特別支援学校費	02 特別支援学校管理費		968,000	
	計				7,686,202	9,100,819	0
(14) 工事請負費	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費		6,501,000	
	計				4,114,000	6,501,000	0
(16) 公有財産購入費							
	計				0	0	0
(17) 備品購入費	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費		189,200	
	01 一般	11 教育費	08 学校教育費	01 高校教育費		6,854,670	
	計				2,200,000	7,043,870	0
(18) 負担金、補助及び交付金	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費		51,377,840	
	計				53,342,940	51,377,840	0
(21) 補償、補填及び賠償金							
	計				0	0	0

□□□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年9月30日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、令和6年度からの繰越額分
(12) 委託料	01 一般	12 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費	0	0
	01 一般	12 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	250,800	0
	01 一般	12 教育費	07 特別支援学校費	02 特別支援学校管理費	0	0
計					250,800	0
(14) 工事請負費	01 一般	12 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費	3,040,000	0
計					3,040,000	0
(16) 公有財産購入費						
計					0	0
(17) 備品購入費	01 一般	12 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	708,895	0
	01 一般	12 教育費	08 学校教育費	01 高校教育費	2,086,480	0
計					2,795,375	0
(18) 負担金、補助及び交付金	01 一般	12 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	46,040	0
計					46,040	0
(21) 補償、補填及び賠償金						
計					0	0

委託料に関する調

整理番号	委託業務名	受託者	当設 計 金 額	契約金額		
				初 額	変 更 増 減 額	計
1	(事務関係) 消防用設備等保守 点検業務委託	消防設備保全 (株)	8,514,000 円	7,590,000 円	678,647 円	8,268,647 円
2	電気工作物保安管 理業務委託	青野電気保安管理事務所 青野 真己	457,270	425,700		425,700
3	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	99,000	99,000		99,000
4	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)		廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)
5	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	77,000	77,000		77,000
6	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)		廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1kgあたり 88円 (処分費)
7	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	99,000	99,000		99,000
8	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	99,000	99,000		99,000
	(事務関係) 計	8件				
	(工事関係) 計	0件				
	合計	8件				
参考 1	可燃物収集運搬処 分業務委託	環境のミカタ (株)		紙くず等 1回あたり 8,140円(運搬料) 1kgあたり 15.4円(処分料)		紙くず等 1回あたり 8,140円(運搬料) 1kgあたり 15.4円(処分料)
2	プール浄化装置保 守点検業務委託	大学産業 (株)		297,000	△ 49,500	247,500
3	警備業務委託	セコム (株)		7,392,000		7,392,000
4	警備業務委託	セコム (株)		10,692,000		10,692,000
5	焼津藤枝地区県立学校 建築基準法第12条に基 づく定期点検業務委託	青島彰一級建築士事務所 青島 彰		2,090,000		2,090,000
	合計	5件				

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
一般	自6.4.1 至7.3.31	6.10.31 7.4.30 小計	円 5,383,039 2,885,608 8,268,647	消防用設備等保守点検業務委託 防火設備点検(年1回) 消防用設備点検:機器点検(年1回) 機器点検、総合点検(年1回)	藤枝北、東、西、焼 津中央、焼津水産、 清流館、藤枝特支
随契	自6.4.1 至7.3.31	6.5.24 6.6.25 6.7.25 6.8.23 6.9.25 6.10.25 6.11.25 6.12.25 7.1.24 7.2.25 7.3.25 7.4.25 小計	29,700 29,700 29,700 29,700 99,000 29,700 29,700 29,700 29,700 29,700 29,700 29,700 425,700	自家用電気工作物保安全管理	随契1号 (少額)
随契	自6.7.16 至6.12.25	6.9.5	99,000	安定型混合廃棄物の収集運搬処分	随契1号 (少額)
随契	自6.8.6 至6.12.25	6.9.30	19,844	廃プラスチックの収集運搬処分	随契1号 (少額) 単価契約
随契	自6.12.13 至7.3.28	7.1.23	77,000	ブラウン管モニターの収集運搬処分	随契1号 (少額)
随契	自6.12.23 至7.3.21	7.2.17	12,628	廃プラスチックの収集運搬処分	随契1号 (少額) 単価契約
随契	自7.1.8 至7.3.28	7.2.17	99,000	安定型混合廃棄物の収集運搬処分	随契1号 (少額)
随契	自7.1.31 至7.3.28	7.3.11	99,000	安定型混合廃棄物の収集運搬処分	随契1号 (少額)
			9,100,819		
			9,100,819		
	自6.4.12 至7.3.31			可燃物収集運搬処理	藤枝西高校 単価契約
	自6.4.4 至6.12.20			プール浄化装置保守点検	焼津中央高校
	自元.10.1 至6.9.30			校舎等警備業務	藤枝東高校 R1債務
	自6.10.1 至11.9.30			校舎等警備業務	藤枝東高校 R6債務
	自6.10.1 至7.1.31			建築基準法第12条に基づく定期点検	藤枝東高校

□□□□□

委託料に関する調

整理 番号	委託業務名	受託者	当 設 計 金 額	契約金額		
				初 額	当 初 額	変 更 増 減 額
1	(事務関係) 消防用設備等保守 点検業務委託	消防設備保全 (株)	10,054,000 円	8,030,000 円	△ 6,730 円	8,023,270 円
2	電気工作物保安管 理業務委託	青野電気保安管理事務所 青野 真己	486,970	458,700		458,700
3	産業廃棄物収集運 搬処分委託	(株) アドバンス中部 サービス	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1 kgあたり 88円 (処分費)	廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1 kgあたり 88円 (処分費)		廃プラスチック 1回あたり 5,500円 (運搬費) 1 kgあたり 88円 (処分費)
4	外壁全面打診調査 業務委託	青島彰一級建築士事務所 青島 彰	1,366,750	1,353,000		1,353,000
	(事務関係) 計	4件				
	(工事関係) 計	0件				
	合計	4件				
参考 1	可燃物収集運搬処 分業務委託	環境のミカタ (株)		紙くず等 1回あたり 9,020円 (運搬料) 1 kgあたり 15.4円 (処分料)		紙くず等 1回あたり 9,020円 (運搬料) 1 kgあたり 15.4円 (処分料)
2	プール浄化装置保 守点検業務委託	大学産業 (株)		297,000		297,000
3	警備業務委託	セコム (株)		10,692,000		10,692,000
	合計	3件				

(令和7年度)  
(令和7年9月30日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
一般	自7.4.1 至8.3.31			円 消防用設備等保守点検業務委託 0 防火設備点検 (年1回) 消防用設備点検: 機器点検 (年1回) 機器点検、総合点検 (年1回)	藤枝北、東、西、焼津中央、焼津水産、清流館、藤枝特支
随契	自7.4.1 至8.3.31	7.5.23 7.6.25 7.7.25 7.8.25 7.9.25 小計	29,700 29,700 29,700 29,700 132,000 250,800	自家用電気工作物保安管理	随契1号 (少額)
随契	自7.9.10 至7.12.26			0 廃プラスチックの収集運搬処分	随契1号 (少額) 単価契約
随契	自7.10.1 至8.1.30			0 建築基準法第12条に基づく外壁全面打診調査	随契1号 (少額)
			250,800		
			250,800		
	自7.4.11 至8.3.31			可燃物収集運搬処理	藤枝西高校 単価契約
	自7.4.4 至7.12.19			プール浄化装置保守点検	焼津中央高校
	自6.10.1 至11.9.30			校舎等警備業務	藤枝東高校 R6債務

## 負 担 金 支 出 調

(令和6年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	全国高等学校長協会第76回総会・研究協議会参加費	全国高等学校長協会 会長	開催案内	高等学校教育に関する研究調査等	円 4,000	6.4.30
2	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講料	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 理事長	開催案内	特別管理産業廃棄物の管理	13,200	6.5.2
3	令和6年度東海地区工業高等学校長教育研究会総会・研究協議会参加費	東海地区工業高等学校長教育研究会 会長	開催要項	工業教育に関する研究調査等	2,000	6.7.5
4	令和6年度東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会参加費	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会 会長	開催要項	高等学校教育に関する研究調査等	2,000	6.7.8
5	東海地区総合学科高等学校長協会令和6年度分会費	東海地区総合学科高等学校長協会 会長	規約	総合学科教育に関する研究調査等	10,000	6.7.8
6	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(前期分) 3月×1人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	29,700	振替日 6.7.19
7	令和6年度大井川土地改良区経常賦課金	大井川土地改良区 理事長	大井川土地改良区定款	用水使用	2,540	6.8.13
8	第29回全国高等学校総合学科教育研究大会高知大会参加費	第29回全国高等学校総合学科教育研究大会高知大会実行委員会 委員長	開催要項	総合学科教育に関する研究調査等	8,000	6.9.24
9	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(前期分) 4月×2人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	79,200	振替日 6.9.30
10	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(前期分) 6月×425人×9,900円 3月×19人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	25,809,300	振替日 6.10.31
11	令和6年度東海地区機械教育研究会第54回研究協議会参加費	東海地区機械教育研究会 会長	開催案内	工業教育に関する研究調査等	2,500	6.11.5
12	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(後期分) 2月×1人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	19,800	振替日 6.12.13
13	藤枝市食品衛生協会費	藤枝市食品衛生協会 会長	藤枝市食品衛生協会会則	食品製造許可 藤枝市食品衛生協会加入	12,000	6.12.23
14	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(後期分) 3月×2人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	59,400	振替日 7.1.20
15	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(前期分) 2月×1人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校等就学支援金	19,800	7.1.24
16	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(後期分) 6月×425人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	25,245,000	振替日 7.1.31
17	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料(後期分) 6月×1人×9,900円	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる	59,400	振替日 7.1.31
計		17件	/	/	51,377,840	/

□□□□□

## 負 担 金 支 出 調

(令和7年度)  
(令和7年9月30日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	全国高等学校長協会第77回総会 ・研究協議会参加費	全国高等学校長協会 会長	開催案内	高等学校教育に関する研 究調査等	円 4,000	7.4.30
2	第74回全国高等学校農場協会関 東支部大会参加費	全国高等学校農場協会関 東支部 支部長	開催要項	農業教育に関する研究調 査等	3,500	7.6.26
3	東海地区総合学科高等学校長協 会令和7年度分会費	東海地区総合学科高等学 校長協会 会長	規約	総合学科教育に関する 研究調査等	10,000	7.6.30
4	東海四県高等学校長連絡協議会 総会・研究協議会参加費	東海四県高等学校長連絡 協議会 会長	開催案内	高等学校教育に関する研 究調査等	2,000	7.7.7
5	令和7年度東海地区工業高等学 校長教育研究会総会等参加費	東海地区工業高等学校長 教育研究会 会長	開催要項	工業教育に関する研究調 査等	3,000	7.7.7
6	第42回東海地区学校図書館研究 大会静岡大会参加費	第42回東海地区学校図書 館研究大会(静岡大会) 会長	開催要項	学校図書館に関する研究 調査等	9,000	7.7.10
7	令和7年度東海四県高等学校長 生徒指導連絡協議会参加費	東海四県高等学校長生徒 指導連絡協議会 会長	開催要項	高等学校教育に関する研 究調査等	4,000	7.7.11
8	令和7年度大井川土地改良区 経常賦課金	大井川土地改良区 理事長	大井川土地 改良区定款	用水使用	2,540	7.8.12
9	甲種防火管理者講習受講料	日本防火・防災協会 会長	開催案内	学校の防火管理	8,000	7.9.18
計		9件	/	/	46,040	/

□□□□□

## 建 築 工

整理番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 設 計 金 額	契 約	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	令和6年度静岡県立藤枝北高等学校 ポンプ室北側埋設止水栓修繕工事	藤枝市郡地内	円 616,000	円 616,000	円
2	教育管理費	令和6年度静岡県立藤枝北高等学校 屋内受変電設備変圧器更新工事	藤枝市郡地内	円 4,312,000	円 4,235,000	円
3	教育管理費	令和6年度静岡県立藤枝北高等学校 プールろ過装置5方弁等更新工事	藤枝市郡地内	円 1,705,000	円 1,650,000	円
合 計			3件	円 6,633,000	円 6,501,000	0

(参考)

整理番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 設 計 金 額	契 約	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	令和6年度静岡県立藤枝北高等学校 防球ネット撤去・新設工事	藤枝市郡地内	円 9,394,000	円 9,350,000	0
合 計			1件	円 9,394,000	円 9,350,000	0

# 事 調

(令和6年度)

金額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
円 616,000	随契	(株)坂田設備	R6.7.4 R6.9.30	円 616,000	ポンプ室北側埋設止水栓(1か所)の修繕	-	令達日 R6.6.10 随契1号(少額) 支払日 R6.9.13
円 4,235,000	指名競争	(株)法月電設	R6.10.25 R7.3.21	円 4,235,000	屋内受変電設備油入変圧器 1φ100KVA 1台 3φ100KVA 1台の更新	-	令達日 R6.10.3 支払日 R7.4.21
円 1,650,000	随契	大学産業(株)	R6.12.20 R7.3.28	円 1,650,000	プールろ過装置の3方弁及び 4方弁を5方弁に更新する 0	-	令達日 R6.12.9 随契1号(少額) 支払日 R7.4.17
円 6,501,000				円 6,501,000			

金額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
円 9,350,000	指名競争	(株)カルタス本郷	R6.12.4 R7.3.7	円 9,350,000	グラウンド東側防球ネット 16.4m分の撤去及び新設	済	本庁経理 島田土木事務所
円 9,350,000				円 9,350,000			

□□□□□

## 建 築 工

整理番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 初 設 計 金 額	契 約	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	令和7年度静岡県立藤枝北高等学校 保健室東側他空調設備更新工事	藤枝市郡地内	円 3,850,000	円 3,740,000	円 0
2	教育管理費	令和7年度静岡県立藤枝北高等学校 A棟2・3階男子トイレ排水管修繕 工事	藤枝市郡地内	円 3,894,000	円 3,894,000	円 1,166,000
合 計			2件	7,744,000	7,634,000	1,166,000

(参考)

整理番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 初 設 計 金 額	契 約	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	令和7年度静岡県立藤枝北高等学校 第一体育館照明改修工事	藤枝市郡地内	円 14,190,000	円 14,190,000	円 -77,000
合 計			1件	14,190,000	14,190,000	-77,000

# 事 調

(令和7年度)

(令和7年9月30日現在)

金 額	契約 締結 方法	受 注 者	着 手 完成 (予定) 年 月 日	支出済額	工 事 概 要	公有財産 台帳	摘 要
計							
円 3,740,000	随契	(株)法月電設	R7.6.23 R7.9.30	円 1,490,000	保健室東側エアコン(1台) 及び機器分析室エアコン(1 台)の更新	済	令達日 R7.6.3 随契1号(少額) 前払金支払日 R7.7.4
円 5,060,000	随契	(株)坂田設備	R7.7.28 R7.10.17	円 1,550,000	A棟2・3階男子トイレ小便 器の排水管修繕	-	令達日 R7.7.23 随契1号(少額) 前払金支払日 R7.8.15
8,800,000				3,040,000			

金 額	契約 締結 方法	受 注 者	着 手 完成 (予定) 年 月 日	支出済額	工 事 概 要	公有財産 台帳	摘 要
計							
円 14,113,000	制限 付一 般競 争	建電(株)	R7.6.18 R7.10.3	円 5,670,000	第一体育館照明のLED化	-	本庁経理 設備課
14,113,000				5,670,000			

□□□□□

# 公 有 財 産 調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘 要
	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	
行政財産		千円 3,499,708		千円 8,898		千円 11,140		千円 3,497,466	
土 地	m <sup>2</sup> 159,026.80	3,301,848					m <sup>2</sup> 159,026.80	3,301,848	
立 木 竹	m <sup>3</sup> 2,534.00	38,956					m <sup>3</sup> 2,534.00	38,956	
	本 22	30,057					本 22	30,057	
建 物	m <sup>2</sup> 9,568.64 17,110.51	115,119				9,111	m <sup>2</sup> 9,568.64 17,110.51	106,008	
工 作 物	個 90	13,728	2	8,898		2,029	個 92	20,597	
普通財産									
土 地	m <sup>2</sup>						m <sup>2</sup>		
建 物	m <sup>2</sup>						m <sup>2</sup>		
工 作 物	個						個		
公有財産に 準ずるもの		78						78	
電 話 加 入 権	件 5	78					件 5	78	

□□□□□

# 公 有 財 産 調

(令和7年度)  
(令和7年9月30日 現在)

区 分	令和7年3月31日現在		増		減		令和7年9月30日現在		摘 要
	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	数量又は 面積	台帳価格	
行政財産		千円 3,497,466		千円 3,496		千円 0		千円 3,500,962	
土 地	m <sup>2</sup> 159,026.80	3,301,848					m <sup>2</sup> 159,026.80	3,301,848	
立 木 竹	m <sup>3</sup> 2,534.00	38,956					m <sup>3</sup> 2,534.00	38,956	
	本 22	30,057					本 22	30,057	
建 物	m <sup>2</sup> 9,568.64 17,110.51	106,008					m <sup>2</sup> 9,568.64 17,110.51	106,008	
工 作 物	個 92	20,597	2	3,496			個 94	24,093	
普通財産									
土 地	m <sup>2</sup>						m <sup>2</sup>		
建 物	m <sup>2</sup> _____						m <sup>2</sup> _____		
工 作 物	個						個		
公有財産に 準ずるもの		78						78	
電 話 加 入 権	件 5	78					件 5	78	

## 借地借家等調

(令和7年9月30日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は 面積	借料		契約期間	所有者又は契約者 氏名	用途										
				台帳	現況		単価	年額													
1	土地		藤枝市郡 宇雨堤1047-2	田	田	㎡	3	円 1,015	R 5. 4. 1 R 8. 3. 31	財 務 省	実習 用地										
						317.36															
小 計						317.36		1,015													
2	土地		" 宇雨堤1047-3	"	"	㎡	12	円 1,584	R 7. 4. 1 R 8. 3. 31	農 林 水 産 省	実習 用地										
						132.00															
						"						"	石田942-2	"	畑	㎡	12	円 9,912	"	"	"
																826.00					
"	"	"	山ノ鼻721-2	畑	"	㎡	10	円 1,610	"	"	"										
						161.00															
小 計						1,119.00		13,106													
3	土地		" 宇雨堤1047-1	田	田	㎡	-	無償	R 5. 4. 1 R 8. 3. 31	(一社)静岡県立藤枝北 高等学校後援会	実習 用地										
						419.00															
						"						"	" 宇雨堤1047-4	"	"	㎡	-	"	"	"	"
																85.00					
"	"	"	" 宇雨堤1047-5	"	"	㎡	-	"	"	"	"										
						66.00															
小 計						570.00															
4	土地		藤枝市郡970-10地先	河川敷	通行 道路敷	㎡	-	免除	R 6. 4. 1 R11. 3. 31	藤 枝 市	通行路 用地										
						39.68															
						"						"	藤枝市郡933-2 ~934-2地先	市道敷	通行 道路敷	㎡	-	免除	H28. 4. 13 R 8. 3. 31	"	農業地 下水配 水管
3.93																					
小 計						43.61															
合 計						2,049.97		14,121													
5	建物	雑屋建	藤枝市郡970	鉄骨スレート葺 平屋建		㎡	無償	R 7. 4. 1 R10. 3. 31	藤 枝 北 高 等 学 校 会 サ ッ カ ー 部 O B 会	部 室											
					9.94 9.94																
6	建物	事務所建	藤枝市郡970	軽量鉄骨造 2階建		㎡	"	R 7. 4. 1 R10. 3. 31	(一社)静岡県立藤枝北 高等学校後援会	学 習 館											
					151.34 265.95																
合 計						161.28 275.89															
7	工作物	記念碑	藤枝市郡970			個	無償	R 7. 4. 1 R10. 3. 31	(一社)静岡県立藤枝北 高等学校後援会	記 念 碑											
					1																
8	工作物	雑工作 物	藤枝市郡970			個	無償	R 6. 4. 1 R11. 3. 31	(一社)静岡県立藤枝北 高等学校後援会	ダ ッ グ ア ウ ト											
					2																
9	工作物	冷暖房 装置	藤枝市郡970			個	4,029,739	R 3. 7. 1 R16. 6. 30	三井住友ファイナンス & リース株式会社	普 通 教 室 空 調											
					1																
10	工作物	冷暖房 装置	藤枝市郡970			個	3,714,309	R 6. 7. 1 R19. 6. 30	N T T ・ T C リ ー ス 株 式 会 社	特 別 教 室 空 調											
					1																
合 計						5個		7,744,048													

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年9月30日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	学校敷地	藤枝市郡715-2	学校敷地	学校敷地	60.00		免除	7. 4. 1 8. 3. 31	藤 枝 市 長	歩 道 橋 地
2	"	"	藤枝市郡970	"	"	20.25		"	7. 4. 1 12. 3. 31	"	耐 震 性 防 火 水 槽
3	"	"	"	"	"	1.00		"	7. 4. 1 12. 3. 31	"	防 災 無 線 子 局
4	"	"	"	"	"	0.13		"	7. 4. 1 8. 3. 31	国 土 交 通 省 国 土 地 理 院 中 部 地 方 測 量 部 長	測 量 標 敷 地
5	"	"	"	"	"	9.94		"	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 北 高 校 サ ッ カ ー O B 会	部 室 敷 地
6	"	"	"	"	"	38.50		"	7. 4. 1 12. 3. 31	(一 社 ) 県 立 藤 枝 北 高 校 後 援 会 理 事 長	ダ ッ グ ア ウ ト 敷 地
7	"	"	"	"	"	電柱 4本 支線 1条	1,500	7,500	7. 4. 1 12. 3. 31	N T T 西 日 本 (株) 静 岡 支 店 長	電 柱 ・ 支 線 敷 地
8	"	"	"	"	"	電柱 2本 支線 3条 支線柱 1本	1,500	9,000	4. 4. 1 9. 3. 31	中 部 電 力 パ ワ ー グ リ ッ ド (株) 藤 枝 営 業 所 長	電 柱 ・ 支 線 敷 地
9	"	"	"	"	"	19.31		免除	7. 4. 1 10. 3. 31	静 岡 県 環 境 衛 生 科 学 研 究 所 長	大 気 汚 染 常 時 監 視 測 定 局 舎 敷 地
10	"	"	"	"	"	1.00		1,290	7. 4. 1 10. 3. 31	N T T 西 日 本 (株) 静 岡 支 店 長	公 衆 用 電 話 室
11	"	"	"	"	"	25.00		免除	7. 4. 1 12. 3. 31	県 立 藤 枝 北 高 校 P T A 会 長	P T A 職 員 駐 車 場
12	"	"	"	"	"	265.95		"	7. 4. 1 12. 3. 31	(一 社 ) 県 立 藤 枝 北 高 校 後 援 会 理 事 長	学 習 館 資 料 館
13	"	"	"	"	"	3.75		"	7. 4. 1 12. 3. 31	(一 社 ) 県 立 藤 枝 北 高 校 後 援 会 理 事 長	記 念 碑
14	"	"	"	"	"	21.63		"	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 市 長	防 災 倉 庫
15	"	"	藤枝市大手2丁目652-3、653-3、970-3	"	"	258.00		"	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 市 長	市 道 5 地 区 11 号 線
16	"	"	藤枝市本町4丁目646-3、974-3、975-3、982-3、986-2、988-3、994-3、大手2丁目976-2	"	"	455.91		"	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 市 長	市 道 5 地 区 11 号 線
17	"	"	藤枝市郡970	"	"	6.00		815,000	5. 4. 1 8. 3. 31	コカ・コーラボトラーズジャパン(株) ベンディング中部日本地区統括部 ベンディング浜松支店	飲 料 水 自 動 販 売 機
18	"	"	藤枝市郡933-2	"	"	0.24		免除	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 市 長	カ ー プ ミ ラ ー
19	建物	事務所建	藤枝市郡970	建物 RC2F	建物 RC2F	27.00		"	6. 4. 1 9. 3. 31	(一 社 ) 県 立 藤 枝 北 高 校 後 援 会 理 事 長	購 買 室
20	"	"	"	建物 RC4F	建物 RC4F	6.60		"	7. 4. 1 12. 3. 31	県 立 藤 枝 北 高 校 P T A 会 長	P T A 職 員 執 務 室
21	"	"	"	"	"	0.84		870	7. 4. 1 10. 3. 31	松 本 印 刷 ( 株 )	デ ジ タ ル サ イ ネ ー ジ 設 置
22	工作物	工作物	"	正門 RC	正門 RC	0.27		免除	7. 4. 1 12. 3. 31	藤 枝 市 長	海 抜 及 び 原 子 力 発 電 所 ま だ の 距 離 表 示 看 板
合 計								833,660			

# 備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01-01 机類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
01-02 台類	28	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	28
01-03 いす類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-04 収納保管庫類	41	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	41
01-05 印刷機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
01-07 書類整理器具類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
01-10 印判類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
01-13 厨房器具類	6	( 0 ) 1	189,200	( 0 ) 0	0	7
01-14 冷暖房器具類	8	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	8
01-18 パーテーション	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
02-01 情報処理機器類	282	( 0 ) 1	5,258,000	( 0 ) 1	0	282
02-02 情報伝達機器類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
02-03 再生機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
03-01 撮影機器類	0	( 0 ) 1	553,520	( 0 ) 0	0	1
03-02 観察・観測用光学機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	12	( 0 ) 1	352,000	( 0 ) 2	0	11
04-01 診療・診断用機器類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
04-02 衛生検査用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1

# 備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
04-03 看護用機器類	3	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	3
04-06 獣医用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
04-99 その他の医療衛生機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	0	( 0 ) 1	330,000	( 0 ) 0	0	1
05-02 波動・熱試験計測機器類	12	( 0 ) 0	0	( 0 ) 2	0	10
05-03 電気試験計測機器類	24	( 0 ) 0	0	( 0 ) 1	0	23
05-04 分析化学機器類	40	( 0 ) 0	0	( 0 ) 2	0	38
05-05 生物化学機器類	3	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	3
05-06 環境化学機器類	12	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	12
05-07 測量機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
05-08 度量衡測定機器類	16	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	16
05-10 身体測定用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
05-99 その他の試験計測機器類	12	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	12
06-02 金属加工用機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
06-04 電気電子機器類	5	( 1 ) 1	0	( 0 ) 2	0	4
06-06 炉・ボイラー加熱装置類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
06-09 木工用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
06-99 その他の諸機器類	7	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	7
07-01 農産用機器類	40	( 0 ) 0	0	( 0 ) 8	0	32

# 備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
07-03 畜産用機器類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
08-01 車両類	3	( 0) 0	0	( 0) 0	0	3
08-99 その他の船車類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-05 生物物理化学用器具類	8	( 0) 0	0	( 0) 0	0	8
10-06 家庭科用器具類	29	( 0) 0	0	( 0) 0	0	29
10-07 音楽用器具類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-08 芸術用器具類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-12 体育保健用器具類	5	( 0) 0	0	( 0) 0	0	5
10-99 その他の教育用器具類	2	( 0) 1	361,150	( 0) 0	0	3
12-01 雑機器	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
計	657	( 1) 7	7,043,870	( 0) 18	0	646

# 備品・図書調

(令和 7年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 9月30日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01-01 机類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
01-02 台類	28	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	28
01-03 いす類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-04 収納保管庫類	41	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	41
01-05 印刷機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
01-07 書類整理器具類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
01-10 印判類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
01-13 厨房器具類	7	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	7
01-14 冷暖房器具類	8	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	8
01-18 パーティション	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
02-01 情報処理機器類	282	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	282
02-02 情報伝達機器類	4	( 0 ) 1	660,000	( 0 ) 0	0	5
02-03 再生機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
03-01 撮影機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
03-02 観察・観測用光学機器類	2	( 0 ) 1	115,225	( 0 ) 0	0	3
03-03 視覚用再生等機器類	11	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	11
04-01 診療・診断用機器類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
04-02 衛生検査用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1

# 備品・図書調

(令和 7年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 9月30日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
04-03 看護用機器類	3	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	3
04-06 獣医用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
04-99 その他の医療衛生機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	1	( 0 ) 5	972, 180	( 0 ) 0	0	6
05-02 波動・熱試験計測機器類	10	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	10
05-03 電気試験計測機器類	23	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	23
05-04 分析化学機器類	38	( 0 ) 1	244, 750	( 0 ) 0	0	39
05-05 生物化学機器類	3	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	3
05-06 環境化学機器類	12	( 0 ) 1	454, 300	( 0 ) 0	0	13
05-07 測量機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
05-08 度量衡測定機器類	16	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	16
05-10 身体測定用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
05-99 その他の試験計測機器類	12	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	12
06-02 金属加工用機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
06-04 電気電子機器類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
06-06 炉・ボイラー加熱装置類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
06-09 木工用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
06-99 その他の諸機器類	7	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	7
07-01 農産用機器類	32	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	32

# 備品・図書調

(令和 7年度)

所属 0000220583 県立高校・中学校 藤枝北高等学校

区分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 9月30日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
07-03 畜産用機器類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
08-01 車両類	3	( 0) 0	0	( 0) 0	0	3
08-99 その他の船車類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-05 生物物理化学用器具類	8	( 0) 0	0	( 0) 0	0	8
10-06 家庭科用器具類	29	( 0) 0	0	( 0) 0	0	29
10-07 音楽用器具類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-08 芸術用器具類	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
10-12 体育保健用器具類	5	( 0) 1	348,920	( 0) 0	0	6
10-99 その他の教育用器具類	3	( 0) 0	0	( 0) 0	0	3
12-01 雑機器	2	( 0) 0	0	( 0) 0	0	2
計	646	( 0) 10	2,795,375	( 0) 0	0	656

□□□□□□□□

## 主 要 備 品 調

(令和7年9月30日現在)

整理 番号	区 分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	7-1	加工用機器	製茶実習装置	農業実習80日	平成11年3月	30,765,000 <sup>円</sup>
2	6-99	その他の諸機器	NC工作機	工業実習160日	平成12年3月	21,924,000
3	2-1	パーソナルコンピュータ(一式)	コンピュータ会計 実習装置	商業実習200日	令和4年1月	19,910,000
4	2-1	パーソナルコンピュータ(一式)	3Dモデル作成装置	工業実習200日	令和4年3月	16,940,000
5	5-99	試験実験機器	クリーンエネルギー 実習装置	工業実習160日	平成13年3月	15,015,000
6	7-1	環境整備用機器	温室複合環境制御装置	農業実習160日	平成6年3月	12,978,000
7	5-6	水質化学機器	水質検査実習装置	工業実習160日	平成7年3月	12,360,000
8	5-4	その他の分析化学機器	プラント	工業実習80日	昭和60年2月	12,100,000
9	2-1	その他の情報処理機器	自動工作シミュレー ションシステム	工業実習160日	平成22年3月	11,739,000
10	2-1	パーソナルコンピュータ(一式)	情報基礎実習装置 (パソコン一式)	工業実習160日	平成28年10月	10,335,600
11	5-6	水質化学機器	変量制御実習装置	工業実習160日	平成7年1月	9,991,000
12	5-99	計測機器	環境測定装置	農業実習200日	令和4年2月	9,680,000
13	2-1	その他の情報処理機器	コンピュータシー ケンス制御実習装置	工業実習160日	平成10年3月	9,607,500
14	5-5	その他の生物化学機器	細胞融合装置	農業実習80日	平成8年3月	8,858,000
15	5-4	その他の分析化学機器	バイオプラント 実習装置	工業実習160日	平成7年3月	8,116,400
16	5-6	水質化学機器	原子吸光光度計	工業実習160日	平成6年12月	8,034,000
17	3-2	顕微鏡	走査電子顕微鏡	工業実習30日	令和3年1月	6,435,000
18	7-1	環境整備用機器	空冷ヒートポンプ チラー	農業実習160日	平成2年3月	6,396,300
19	2-1	パーソナルコンピュータ(一式)	流通情報実習装置 (パソコン一式)	農業実習160日	平成22年3月	6,006,000
20	5-6	その他の環境化学機器	廃液処理実習装置	工業実習160日	平成6年3月	5,665,000

□□□□□

生産物受払調

(令和7年9月30日現在)

区分	品名 (単位)	玄米(餅米) (kg)				精米(餅米) (kg)				ミニトマト(袋)				ナス(袋)				
		令和5年度 a	令和6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和5年度 a	令和6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和5年度 a	令和6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和5年度 a	令和6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	
全体の生産母体の単位を次の中から選択又は適宜記入する。(ア)面積(ha、a、㎡、反、等)数量(個、鉢、本、頭、匹、羽、パック、等)長さ(m、等)重さ(t、kg、等)等		面積(㎡)				面積(㎡)				面積(㎡)				面積(㎡)				
		2,979	2,979	2,979	0	2,979	2,979	2,979	0	50	50	50	0	50	50	50	0	
受高	前年度繰越高	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	本年度生産高(イ)	250.0	256.0	0.0	6.0	225.0	231.0	0.0	6.0	483.0	363.0	0.0	△120.0	91.0	197.0	146.0	106.0	
	計	250.0	256.0	0.0	6.0	225.0	231.0	0.0	6.0	483.0	363.0	0.0	△120.0	91.0	197.0	146.0	106.0	
単位数量(イ/ア)		0.08	0.09	0.00	0.01	0.08	0.08	0.00	0.00	9.66	7.26	0.00	△2.40	1.82	3.94	2.92	2.12	
同前年比(%) (b-a)/a×100		/	/	/	12.5	/	/	/	0.0	/	/	/	△24.8	/	/	/	116.5	
高 払	売払数量	0.0	0.0	0.0	0.0	225.0	231.0	0.0	6.0	483.0	363.0	0.0	△120.0	91.0	197.0	146.0	106.0	
	売払金額	0	0	0	0	112,500	115,500	0	3,000	48,300	36,300	0	△12,000	9,100	19,700	14,600	10,600	
	非売品 数量	分類換	250.0	256.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		管理換 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		250.0	256.0	0.0	6.0	225.0	231.0	0.0	6.0	483.0	363.0	0.0	△120.0	91.0	197.0	146.0	106.0	
残高又は繰越数量		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
摘要		精米実習 用	精米実習 用															

区分	品名 (単位)	ピーマン (袋)				エダマメ (袋)				ダイコン(本)				白菜(個)				
		令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a													
全体の生産母体の 単位を次の中から 選択又は適宜記入 する。(ア) 面積(ha、a、㎡、 反、等) 数量(個、鉢、 本、頭、匹、羽、 パック、等) 長さ(m、等) 重さ(t、kg、等) 等		面積 (㎡)				面積 (㎡)				面積 (㎡)				面積 (㎡)				
		50	50	50	0	100	100	100	0	100	100	100	0	100	100	100	0	
受 高	前年度繰越高	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	本年度生産高 (イ)	200.0	280.0	193.0	80.0	365.0	200.0	254.0	△ 165.0	159.0	150.0	0.0	△ 9.0	315.0	150.0	0.0	△ 165.0	
	計	200.0	280.0	193.0	80.0	365.0	200.0	254.0	△ 165.0	159.0	150.0	0.0	△ 9.0	315.0	150.0	0.0	△ 165.0	
単位数量(イ/ア)		4.00	5.60	3.86	1.60	3.65	2.00	2.54	△ 1.65	1.59	1.50	0.00	△ 0.09	3.15	1.50	0.00	△ 1.65	
同前年比 (%) (b-a) / a × 100					40.0				△ 45.2				△ 5.7				△ 52.4	
払 高	売払数量	200.0	280.0	193.0	80.0	365.0	200.0	254.0	△ 165.0	159.0	150.0	0.0	△ 9.0	315.0	150.0	0.0	△ 165.0	
	売払金額	20,000	28,000	19,300	8,000	73,000	40,000	50,800	△ 33,000	15,900	15,000	0	△ 900	31,500	15,000	0	△ 16,500	
	非売品 数量	分類換	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		管理換 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		200.0	280.0	193.0	80.0	365.0	200.0	254.0	△ 165.0	159.0	150.0	0.0	△ 9.0	315.0	150.0	0.0	△ 165.0	
残高又は繰越数量		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
摘 要																		

区分	品名 (単位)	ブロッコリー(個)				キャベツ(個)				メロン(個)				キュウリ(袋)				
		令和 5年度	令和 6年度	令和7年 9月30日 現在	差	令和 5年度	令和 6年度	令和7年 9月30日 現在	差	令和 5年度	令和 6年度	令和7年 9月30日 現在	差	令和 5年度	令和 6年度	令和7年 9月30日 現在	差	
		a	b		b-a	a	b		b-a	a	b		b-a	a	b		b-a	
全体の生産母体の 単位を次の中から 選択又は適宜記入 する。(ア) 面積(ha、a、㎡、 反、等) 数量(個、鉢、 本、頭、匹、羽、 パック、等) 長さ(m、等) 重さ(t、kg、等) 等		面積(㎡)				面積(㎡)				面積(㎡)				面積(㎡)				
		60	60	60	0	100	100	100	0	500	0	0	△ 500	0	50	50	50	
受 高	前年度繰越高	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	本年度生産高 (イ)	232.0	200.0	0.0	△ 32.0	97.0	150.0	0.0	53.0	326.0	0.0	0.0	△ 326.0	0.0	100.0	231.0	100.0	
	計	232.0	200.0	0.0	△ 32.0	97.0	150.0	0.0	53.0	326.0	0.0	0.0	△ 326.0	0.0	100.0	231.0	100.0	
単位数量(イ/ア)		3.87	3.33	0.00	△ 0.54	0.97	1.50	0.00	0.53	0.65	0.00	0.00	△ 0.65	0.00	2.00	4.62	2.00	
同前年比(%) (b-a)/a×100					△ 14.0				54.6				△ 100.0				0.0	
払 高	売払数量	232.0	200.0	0.0	△ 32.0	97.0	150.0	0.0	53.0	326.0	0.0	0.0	△ 326.0	0.0	100.0	231.0	100.0	
	売払金額	23,200	20,000	0	△ 3,200	9,700	30,000	0	20,300	313,000	0	0	△ 313,000	0	10,000	23,100	10,000	
	非売品 数量	分類換	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		管理換 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	232.0	200.0	0.0	△ 32.0	97.0	150.0	0.0	53.0	326.0	0.0	0.0	△ 326.0	0.0	100.0	231.0	100.0	
残高又は繰越数量		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
摘 要																		

品名 (単位)	ジャガイモ (袋)				ズッキーニ (袋)				切花(本)				鉢物(鉢)				
	令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a													
区分	面積 (m <sup>2</sup> )																
	0	0	50	0	50	0	0	△ 50	125	125	125	0	650	650	650	0	
受高	前年度繰越高	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	本年度生産高 (イ)	0.0	0.0	426.0	0.0	108.0	0.0	0.0	△ 108.0	1,897.0	1,208.0	951.0	△ 689.0	13,176.0	12,004.0	4,499.0	△ 1,172.0
	計	0.0	0.0	426.0	0.0	108.0	0.0	0.0	△ 108.0	1,897.0	1,208.0	951.0	△ 689.0	13,176.0	12,004.0	4,499.0	△ 1,172.0
単位数量(イ/ア)	0.00	0.00	8.52	0.00	2.16	0.00	0.00	△ 2.16	15.18	9.66	7.61	△ 5.52	20.27	18.47	6.92	△ 1.80	
同前年比 (%) (b-a) / a × 100				0.0				△ 100.0					△ 36.4				△ 8.9
払高	売払数量	0.0	0.0	426.0	0.0	108.0	0.0	0.0	△ 108.0	1,897.0	1,208.0	951.0	△ 689.0	13,176.0	12,004.0	4,499.0	△ 1,172.0
	売払金額	0	0	42,600	0	10,800	0	0	△ 10,800	174,500	120,800	121,100	△ 53,700	1,036,500	1,074,680	314,930	38,180
	非売品 数量	分類換	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		管理換 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	0.0	0.0	426.0	0.0	108.0	0.0	0.0	△ 108.0	1,897.0	1,208.0	951.0	△ 689.0	13,176.0	12,004.0	4,499.0	△ 1,172.0	
残高又は繰越数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
摘要																	

区分	品名 (単位)	モモ(kg)				ナシ(kg)				温州ミカン(kg)				みそ(kg)				
		令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a	
全体の生産母体の 単位を次の中から 選択又は適宜記入 する。(ア) 面積(ha、a、m <sup>2</sup> 、 反、等) 数量(個、鉢、 本、頭、匹、羽、 パック、等) 長さ(m、等) 重さ(t、kg、等) 等		面積(m <sup>2</sup> )				面積(m <sup>2</sup> )				面積(m <sup>2</sup> )				重さ(kg)				
		330	330	330	0	513	513	513	0	929	929	929	0	大豆 320	大豆 320	大豆 320	0	
受 高	前年度繰越高	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	本年度生産高 (イ)	115.500	127.800	238.750	12.3	119.20	238.50	251.00	119.3	69.0	98.0	0.0	29.0	1,080.0	1,080.0	0.0	0.0	
	計	115.500	127.800	238.750	12.3	119.20	238.50	251.00	119.3	69.0	98.0	0.0	29.0	1,080.0	1,080.0	0.0	0.0	
単位数量(イ/ア)		0.35	0.39	0.72	0.04	0.23	0.46	0.49	0.23	0.07	0.11	0.00	0.04	3.38	3.38	0.00	0.00	
同前年比(%) (b-a)/a×100					11.4				100.0				57.1				0.0	
払 高	売払数量	115.500	127.800	238.750	12.3	119.20	238.50	251.00	119.3	69.0	98.0	0.0	29.0	1,080.0	1,080.0	0.0	0.0	
	売払金額	115,500	108,600	203,000	△ 6,900	59,600	106,900	125,500	47,300	6,900	9,800	0	2,900	900,000	1,000,000	0	100,000	
	非売品 数量	分類換	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		管理換 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		115.500	127.800	238.750	12.3	119.20	238.50	251.00	119.3	69.0	98.0	0.0	29.0	1,080.0	1,080.0	0.0	0.0	
残高又は繰越数量		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
摘 要																		

区分	品名 (単位)			
	令和 5年度 a	令和 6年度 b	令和7年 9月30日 現在	差 b-a
全体の生産母体の 単位を次の中から 選択又は適宜記入 する。(ア) 面積(ha、a、㎡、 反、等) 数量(個、鉢、 本、頭、匹、羽、 ハック、等) 長さ(m、等) 重さ(t、kg、等) 等				
受 高	前年度繰越高			
	本年度生産高 (イ)			
	計			
単位数量(イ/ア)				
同前年比 (%) (b-a) / a × 100				
払 高	売払数量			
	売払金額		2,960,000	2,750,280
	非売品 数量	分類換		
		管理換 その他		
計				
残高又は繰越数量				
摘 要				